

# 天神まちづくりガイドライン

天神ブランドの確立に向けて

平成20年4月  
We Love 天神協議会



いつまでも活力ある都心であり続けるために、そして、みんなに愛されるまちであるために、事業者、住民、行政、関係団体・個人が互いの活動を尊重しながら一致協力し、独自の魅力を創造していくまちが「天神」です。  
まちを訪れる方々にも理解と協力をいただきながら、私たちが共にめざすまちづくりの決意として、また、「天神」に期待を寄せるすべての人々への、永続的な活力と魅力を持つまちであり続けることの証として、ここに「天神」まちづくり憲章を定めます。

平成19年4月17日制定  
We Love 天神協議会

## 「天神」まちづくり憲章

### いつまでたってもみんなの「舞台」

おしゃれをして買い物に出かける日も、希望を胸に新しい仕事を始める日も、幼い頃にデパートの屋上で遊んだ日も、暮らし続ける毎日も、すべて天神が舞台。人を成長させたり、自分を表現できるまちであること。みんなの特別な日を応援する「天神」をめざします。

### ここにしかない「出会い」

身を置くだけで感じるまちの力。知的好奇心を満たしてくれる数々の文化的イベント。ワクワクする最先端の流行や情報、そして創造的な仕事。ここに集う人々にたくさんの出会いが用意されているまちであること。アジアの名だたる都心として世界に誇れる「TENJIN」をめざします。

### 笑顔のたえない「ストリート」

きれいに整備された心地よい公共空間。笑顔でまち歩きができる回遊性。散歩の途中にはちょっと寄り道できる店やオープンカフェがあり、自転車のマナーも守られている。楽しく歩くことでリフレッシュできるまちであること。心も体も健康になれる「天神」をめざします。

**WL+**  
We Love Tenjin

### 美しい「まちなみ」と元気な「かいわい」

歴史と伝統を大事にし、人々の記憶の場を大切にする。各々の沿道が一体感を持ち、新しい建築にはまちなみとの調和を求める。路地は賑やかで、元気な活動が保たれている。コミュニティがしっかりとしていて、住む人、働く人、訪れる人が協力して創るまちであること。ずっと暮らしていたくなる「天神」をめざします。

### 「おばあちゃん」も「アジアの人」も安心

高齢者ひとりでも、バリアフリーの歩道と周囲の人の気配りで困らない。さまざまな言葉の外国人が歩いていても、多言語表記のサインと親切な案内で迷わない。安全・安心・きれいが行き届き、みんなを歓迎する心を持つまちであること。やさしさの輪が広がる「天神」をめざします。

### いつまでも続くきれいな「空」

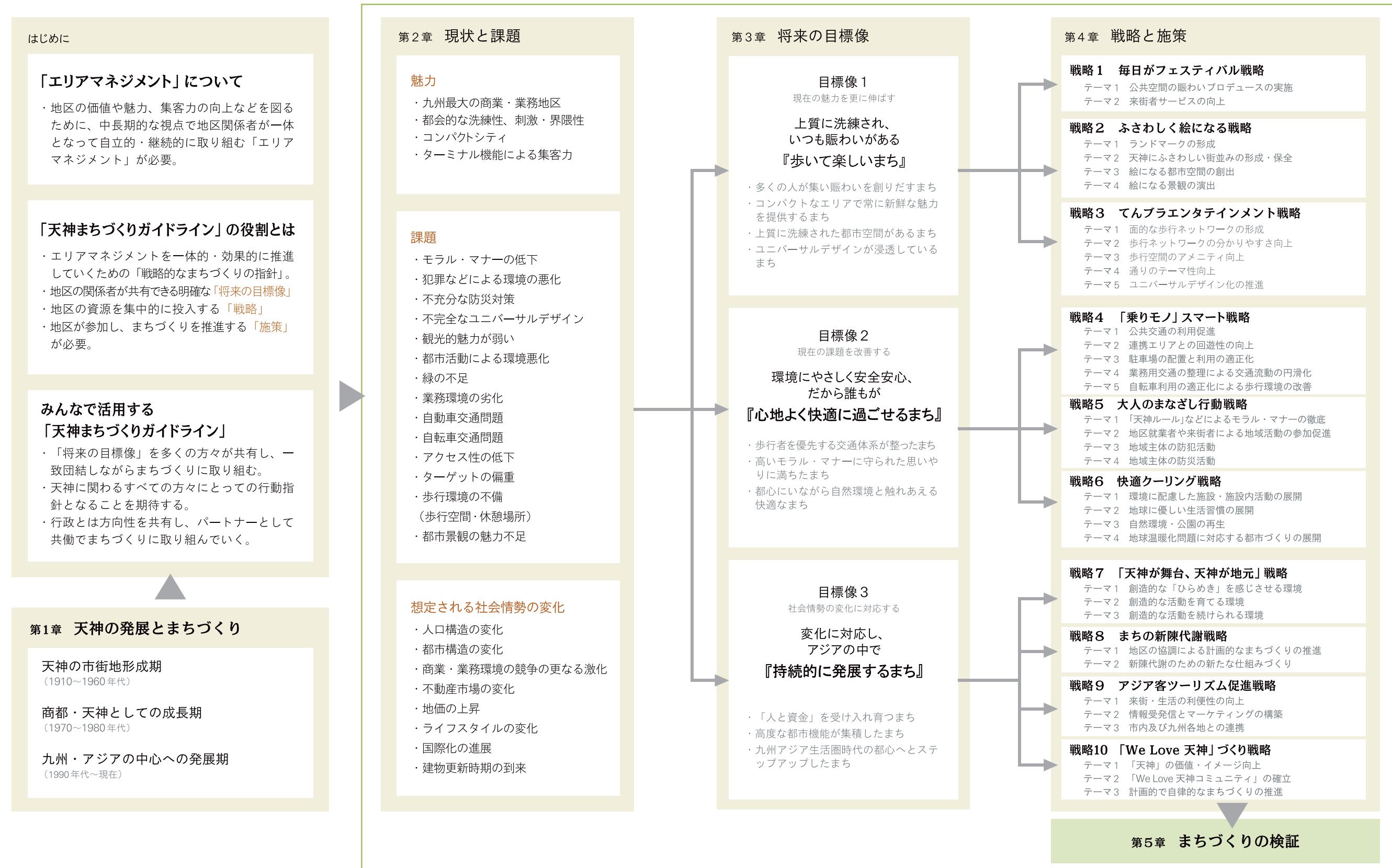
スケールのちょうどいいコンパクトなまちから、いつも空が見える。車の流れがスムーズで、空気も澄んでいる。生き生きとしたオープンスペースの緑、水辺の憩い。海につながる都心。立地を活かし、環境とのかかわりを大切にすること。海からの風を感じ、気持ちよく深呼吸できる「天神」をめざします。

## 目 次

はじめに	
「エリアマネジメント」について	02
「天神まちづくりガイドライン」の役割とは	02
みんなで活用する「天神まちづくりガイドライン」	03
<hr/>	
「天神まちづくりガイドライン」の構成	04
<hr/>	
第1章 天神の発展とまちづくり	06
<hr/>	
第2章 現状と課題	08
<hr/>	
第3章 将来の目標像	
[3つの目標像]	10
[通りのイメージ]	12
[交通ネットワークのイメージ]	14
[イメージパース]	16
<hr/>	
第4章 戦略と施策	21
戦略1 —— 毎日がフェスティバル戦略	22
戦略2 —— ふさわしく絵になる戦略	26
戦略3 —— てんプラエンターテインメント戦略	30
戦略4 —— 「乗りモノ」スマート戦略	36
戦略5 —— 大人のまなざし行動戦略	42
戦略6 —— 快適クーリング戦略	46
戦略7 —— 「天神が舞台、天神が地元」戦略	50
戦略8 —— まちの新陳代謝戦略	54
戦略9 —— アジア客ツーリズム促進戦略	58
戦略10 —— 「We Love 天神」づくり戦略	62
<hr/>	
第5章 まちづくりの検証	66
<hr/>	
おわりに	68
策定経緯	69
用語集	70
<hr/>	
別冊1 第1次 アクションプラン	
別冊2 資料集	



# 「天神まちづくりガイドライン」の構成



# 第1章

## 天神の発展とまちづくり



### 天神の市街地形成期 (1910~1960年代)

中世までの福岡は、商人の街「博多」と黒田藩の城下町「福岡」という2つの異なる地域によって構成されてきました。明治期以降、この2つの地域の統合が始まり、近代都市として発展する中で誕生してきたのが天神です。

1910年、天神で第13回九州沖縄八県連合共進会が開催され、あわせて福博をつなぐ路面電車も開業します。当時の天神は、福岡と博多いずれの街並みからも外れた未利用地でしたが、この共進会を機に多くの人が訪れる場所となります。また、会場跡地や周辺には福岡県庁や市役所をはじめ、近代都市にとって必要な公共施設や業務施設が集中して立地し、福岡の新しい都市核・天神を形成していきます。

1924年には九州鉄道（現在の西日本鉄道）が福岡～久留米間で運行開始。1930年代になると岩田屋（36年）や松屋（34年）といった百貨店が天神にオープンし、商業地としても機能を高めています。

こうして発展しつつあった天神ですが、1941年に太平洋戦争に突入し、福岡大空襲などで市街地も大きな被害を受けます。45年の第2次世界大戦終結後、戦後復興の区画整理事業が始まりますが、戦後の混乱の中でいち早く復興に動いたのが天神地区でした。

終戦翌年の1946年、天神に新天町商

店街が誕生。これは全国的にみても早い商店街の復興でした。もうひとつ、注目すべき動きは49年の都心連盟（のちの都心界）の結成です。これは天神地区にある商店街や百貨店が一緒になって新しい街をつくっていこうとする取り組みで、当初は岩田屋、新天町、西鉄街、因幡町、天神市場で結成され、その後は新しい商業施設が加わりながら現在に至っています。さらに55年には天神発展会が発足します。こちらは商業者だけでなく天神にある企業も参加して街の発展を考えいくもので、「We Love 天神協議会」の発足とともに、発展的に解散しました。このように枠組みを超えた活動が早くから芽生えていたのが天神地区のまちづくりの特徴ともいえるでしょう。

1940年代後半から50年代にかけて、街の復興も大きく進み、天神では多くのビルが建設されるようになります。建設ビルラッシュは天神ビル（60年）、福岡ビル（61年）の頃にひとまず終了し、戦後の復興も61年の西鉄福岡駅の高架完成によって一段落します。同年、福岡市は全国で初めてとなる「市総合計画書」（マスタープラン）を刊行。商業を中心としたまちづくりの方向性を打ち出していくことになります。61年には福岡バスセンターが開業し、天神を取り巻く交通体系も充実していきます。

発展する天神では交通体系にも変化が表れ始めました。1910年代から市民の足として活躍してきた路面電車が、75年に天神を通過する貫線を含めて一部廃止、79年にはその他の路線も全面廃止になります。代わって工事が進められてきた市営地下鉄は、81年に1号線の一部（室見～天神間）が開業。その後、83年に1

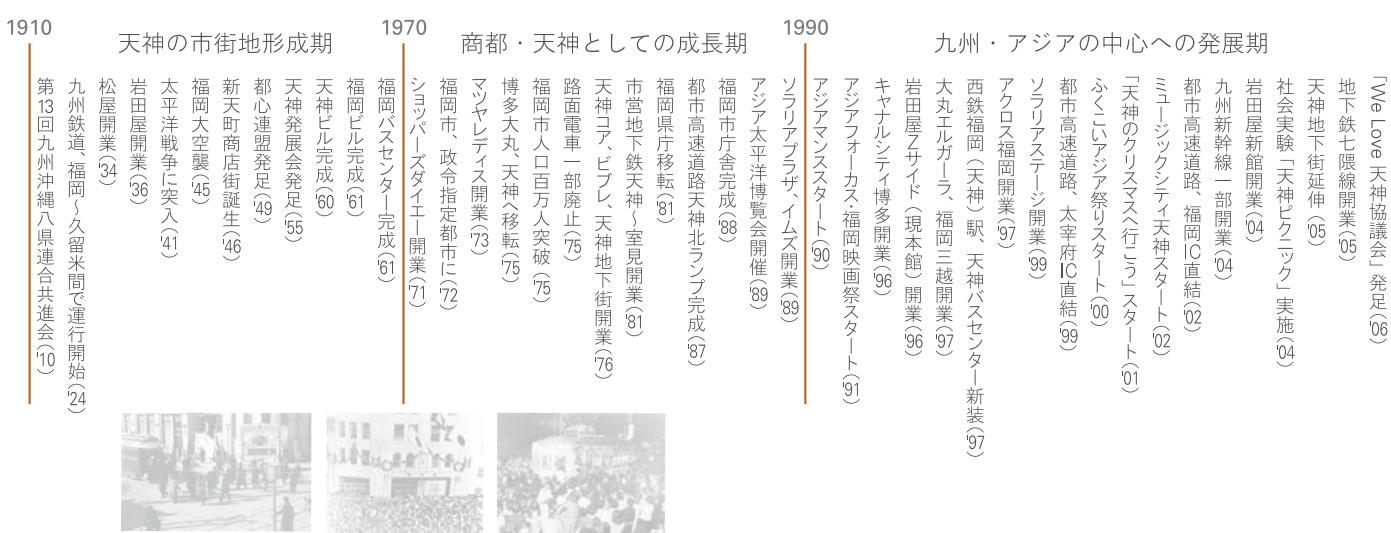
### 商都・天神としての成長期 (1970~1980年代)

1960年代から天神地区では商業・金融・行政・サービス業などの集積が高まり、都心としての機能を高めていきます。まちとしての発展を裏付ける象徴的な出来事が1970年代前半に起こった第1次天神流通戦争でしょう。

多くの人が集まる天神は商業地としても大きな可能性を秘めていました。こうした背景を受け、1970年代前半から新しい商業施設が次々にオープンします。71年にショッパーズダイエー、73年にマツヤレディス、75年には呉服町にあつた博多大丸が天神に移転、76年に天神コア、ビブレ、天神地下街がオープン。以前からある岩田屋や新天町も含め、天神では激しい商戦がくり広げられ、第1次天神流通戦争と呼ばれるようになります。

この頃、福岡市全体も拡大を続け、年には政令指定都市となり、75年には市体の人口が100万人を突破します。人口増と商業集積の相乗効果で天神はさらに人を集めようになります。

発展する天神では交通体系にも変化が表れ始めました。1910年代から市民の足として活躍してきた路面電車が、75年に天神を通過する貫線を含めて一部廃止、79年にはその他の路線も全面廃止になります。代わって工事が進められてきた市営地下鉄は、81年に1号線の一部（室見～天神間）が開業。その後、83年に1



号線全面開通（姪浜～博多間）、86年に2号線（中洲川端～貝塚間）が開業します。

福岡市内の主要エリアを結ぶ福岡都市高速も80年から一部供用を開始し、87年に天神北ランプが開業して都心と結ばれることになります。こうして天神を取り巻く新しい交通網が次第に整備されてきました。

1981年には天神にあつた福岡県庁が吉塚に移転。県庁跡地を活用した再開発が検討されることになります。また88年には新しい福岡市庁舎が完成。市庁舎前広場など、都心での新しい公共空間を提供していくことになります。

### 九州・アジアの中心への発展期 (1990年代～現在)

年号が「平成」に変わった1989年、福岡市ではアジア太平洋博覧会が開催され、アジアの拠点都市をめざす動きが加速します。天神ではアジアに関連した多数のイベントが始まりました。博覧会翌年の90年にスタートしたのがアジアマンス。9月を中心に、アジアに関連した文化・交流・学術イベントが多数開催されます。

またアジアマンスの主要事業として90年に2つの事業が始まりました。アジアの文化の保存と創造に顕著な功績をあげた個人・団体を顕彰する福岡アジア文化賞、市役所前広場を舞台にアジアの多彩な伝統芸能・食などを紹介するアジア太平洋フェスティバルです。さらに翌91年からは、優れたアジア映画を広く

世界に紹介していくアジアフォーカス・福岡映画祭も始まります。

同時期、天神では89年にソラリアップラザ、イムズといった個性的な商業施設がオープンし、第2次天神流通戦争と呼ばれるようになりました。文化的にも商業的に充実度を増した天神には、福岡のみならず九州全域から人々が集まつてくるようになってきました。

バブル崩壊後もまちの活気が続いた福岡では、90年代後半に第3次天神流通戦争が起ります。1996年にはキャナルシティ博多、岩田屋乙サイド（現在の本館）が、97年には大丸エルガーラ東館、福岡三越がオープン。また同年には新しい西鉄福岡（天神）駅が開業し、天神バスセンターも新装オープンします。県庁跡地には天神中央公園が整備され、97年にはホールなどの文化施設も備えたアクロス福岡がオープンしました。さらに99年にはソラリアステージがオープン。多数の商業施設がオープンする一方で、衰退・閉店する店も始め、流通戦争が激化しています。

天神が集客力を高めてきたことには、モータリゼーションの発達と九州各地からのアクセスの利便性が増したことでも影響しています。1999年に九州自動車道と福岡都市高速が太宰府ICで直結、2002年には福岡ICとも直結されます。また鉄道でも2004年に九州新幹線が開業するなど、広域交通網が整備されています。天神ではその後も新しい商業施

設が相次いでオープンし、2004年には岩田屋新館、05年には新天神地下街が完成。新しい地下街の完成と同時に地下鉄七隈線（天神南～橋本間）も開業します。

ハードの整備が進む中、天神のソフト戦略（集客戦略）を考える動きも活発になってきました。そのひとつのが次々にスタートした新しい祭り（イベント）です。さまざまな人たちが集つて思い思いに踊る、ふくこいアジア祭りは2000年にスタート。クリスマスシーズンの天神をイルミネーションで飾り、さまざまなイベントを実施する「天神のクリスマスへ行こう」キャンペーンは2001年スタート。天神一帯のホール・ライブハウス、街角の広場などを音楽で埋め尽くすミュージックシティ天神は2002年スタート。

また九州およびアジアからも人々が集まるようになった天神ですが、同時に交通渋滞、自転車問題、ゴミ問題といった課題も抱えるようになつてきました。これらの課題を自主的に解決しようとする活動も2000年代に入つてから目に付くようになり、天神周辺地区で自治組織やNPO団体などによるボランティア活動が活発になってきました。イベントやボランティア活動などソフト面での動きを受けて、天神に関わるさまざまな人々が一緒にになってまちづくりを考えようと、2004年には天神地区で社会実験「天神ピクニック」を実施。これらの活動が2006年発足の「We Love 天神協議会」につながっています。

## 第2章

## 現状と課題

## 現状分析 魅力 課題

## 魅力 九州最大の商業・業務地区

天神地区は、コンパクトな都市であるとともに鉄道やバスのターミナル機能が充実し、九州最大の商業・業務地区を形成しています。さらに、集客都市ならではの多種多様な機能の集積や都会的な刺激やヒト・モノ・コトの出会いによって、多くの人々を惹きつけています。



## 課題 現状の課題

商業・業務地区として、多様な人々が訪れる天神地区では、近年、モラル・マナーの低下や犯罪などの増加が懸念されています。また、災害時の防災対応や外国人を含めた来街者の案内など「おもてなし」機能が不足しています。

交通に関しては、慢性的な交通渋滞や自転車の走行・駐輪のマナー低下、公共交通機関の利便性の不足などが問題となっています。

都市環境については、ヒートアイランド現象などの環境問題をはじめ、憩いの場や水辺・緑地などの自然環境の不足・悪化、建物や広告物などの景観の問題などがあげられます。

また、施設については、ターゲットが若者に偏重し、ファミリー・高齢者向けのサービスの不足なども見られます。



## 都会的な洗練性、刺激・界隈性

- 多様な人が集う集客都市ならではの多種多様な施設とサービス機能
- 非日常的で安全な都市の刺激や出会い
- 都市の流動性・変化
- 身近な自然である河川の存在

## コンパクトシティ

- 回遊可能な都市のサイズ
- 多種多様な施設の集積
- 集う人々の多様性

## ターミナル機能

- 西鉄電車・バス
- 地下鉄
- 高速バス
- 高速道路
- 空港とのアクセス

## 都市のホスピタリティ

モラル・マナーの低下によるホスピタリティの阻害

- タバコ、ガムのポイ捨て、歩行喫煙
- 落書きによる景観・資産価値侵害
- 来街者によるごみの放置
- 事業系ごみなどの散乱

犯罪などによる環境の悪化

- 多発するひったくりなどの街頭犯罪
- 自動車・自転車の交通事故
- キヤッセールス、風俗スカウトの横行
- ホームレスやハント族による公園などの公共空間の環境悪化

防災上の課題

- 地区全体の防災対策
- 来街者の避難誘導体制の対策
- 地下空間の浸水被害対策

「おもてなし」機能の不足

- 不完全なユニバーサルデザイン
- 不統一で充分でないサイン
- 観光的魅力が弱い
- 花や緑の不足と不充分な管理
- 休憩施設やコインロッカーなどの不足

## 環境

都市環境

- ヒートアイランド
- CO<sub>2</sub>、排ガスの増加

自然環境

- 水辺や木陰環境の悪化

## 業務環境の劣化

地区内

- 地区内での衰退する地域の発生
- 風俗店などの進出
- 地区内での役割分担や連携が不充分

地区外

- 市内及び福岡都市圏における郊外大型店舗との競争の激化

## 交通問題

## 自動車交通

- 慢性的な交通渋滞によるアクセシビリティの低下
- 道路が狭隘な上に違法駐車・集配車タクシーなどによる通行阻害

## 自転車交通

- 違法駐輪による快適性の低下
- 危険走行による歩行者危険性の増加

## その他

- 公共交通の乗り継ぎ利便性の不足・利用率低下
- 限られた駐車スペースを超える自動車の流入
- バイク駐車スペースの不足
- 既存駐輪場の低利用率

## ターゲットの偏重

ファミリー向け、高齢者向け、観光客向け、外国人向けサービスの不足

## 都市基盤

## 歩道空間

- 狭い歩道空間
- 違法な占用物や路上施設による安心な歩行の阻害

## 憩いの場

- 憩いの場所やイベント会場となる公園や公開空地の不足
- 公共空間（公園・道路・公開空地など）でのイベント活用ルールの未整備

## 都市緑化

- 緑が少ないと管理が不充分

## 建物・景観

- 有効活用されていない建築物や未利用地
- 調和や特徴がない都市デザイン
- 河畔の景観が活かされていない
- 周囲と調和していない広告物

## 想定される社会情勢の変化

## 人口構造の変化

少子高齢化の進展

- 高齢者が形成する巨大マーケットへの対応が必要

人口減少

- 人口減に伴い消費が減退し、縮小するマーケットの取り合いにより競争激化

外国人の流入

- グローバル化による商圈拡大

## 都市構造の変化

周辺都市の衰退

- 都市機能の一極集中が進む
- 広域商圏の人口減に伴う消費力低下

就労形態の変化

- アウトソーシングなどによる組織の効率化、在宅勤務などによるオフィス需要の低下

IT革命の進展

- 地理的条件に関わりなく、情報伝達ができるため、郊外への業務機能の移転が進む
- 高度IT化に対応した高機能オフィスの需要増加

## 商環境・業務環境の競争の更なる激化

新博多駅の開業

(2011年開業延床面積20万m<sup>2</sup>、売場面積11万m<sup>2</sup>)  
(cf.天神の売場面積30万m<sup>2</sup>) (H14)

- 隣接商圈との競争激化
- 相乗効果による広域商圈の拡大



## 交通インフラの変化

九州新幹線の全通（2011年）

- 福岡の玄関機能が博多へ集中（高速バスのアクセス機能の低下）
- 九州の求心地から通過点への転落（鹿児島中央→新大阪直通便などが生じる場合）

## 不動産市場の変化

土地の流動化

地価の上昇

外部資本の流入

- 地区が流動化を活用することで、円滑な機能更新が図られる
- 不動産を投資対象とみる外部資本の流入により、まちとの調和を乱す恐れがあり、その対策として、まちづくりのあり方を示すことが重要

## ライフスタイルの変化

精神的、文化的豊かさを重視

- 自由時間の増大などを受け価値観が変化し、ライフスタイルが多様化
- 人々のニーズは、物の豊かさよりも心の豊かさへシフトし、商品消費（モノ消費）よりもサービス消費（コト消費）に費やす傾向
- 多様なニーズに応えられるまちのあり方が求められる

## 国際化進展

アジアからの観光客・留学生、企業進出の増大

- 国内マーケット縮小分を補完する機会

## 建物更新時期の到来

複数の主要ビルの建替え時期の到来

- まちの機能更新の機会
- スムーズに建替えを行っていく必要がある

## 第3章

## 将来の目標像 [3つの目標像]

「現在の魅力を更に伸ばす」、「現在の課題を改善する」、「社会情勢の変化に対応する」の3つの視点から天神の将来の目標像を設定しました。

それぞれの目標像から今後取り組むべき戦略を構築していきます。

また、将来像については、今後の取り組みの際、活発な議論となるように、通りと交通についてはイメージを示しました。

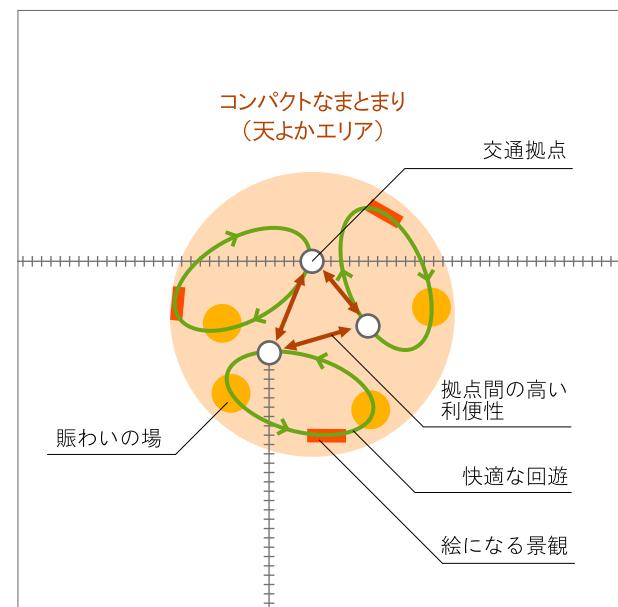
視点1：現在の魅力を更に伸ばす  
九州最大の商業・業務施設がコンパクトにまとまり、多種多様な施設や催しがあり、多くの人を惹きつけている。

**目標像1**  
上質に洗練され、いつも賑わいがある  
**『歩いて楽しいまち』**

ユニバーサルデザインが街中に浸透し、上質に洗練された都市空間が創出され、イベントなどで賑わい、まちなかがコンパクトにまとまっており、新たな発見と出会いを感じることができ、街中がおもてなしの心で満たされている  
—そのような、「歩いて楽しいまち」を目指します。

- 戰略1 毎日がフェスティバル戦略
- 戦略2 ふさわしく絵になる戦略
- 戦略3 てんプラエンターテインメント戦略

目標像1の概念図



視点2：現在の課題を改善する  
モラル・マナーの低下、都市環境の悪化が進み、慢性的な交通渋滞や自転車の迷惑な駐輪などが問題になっている。

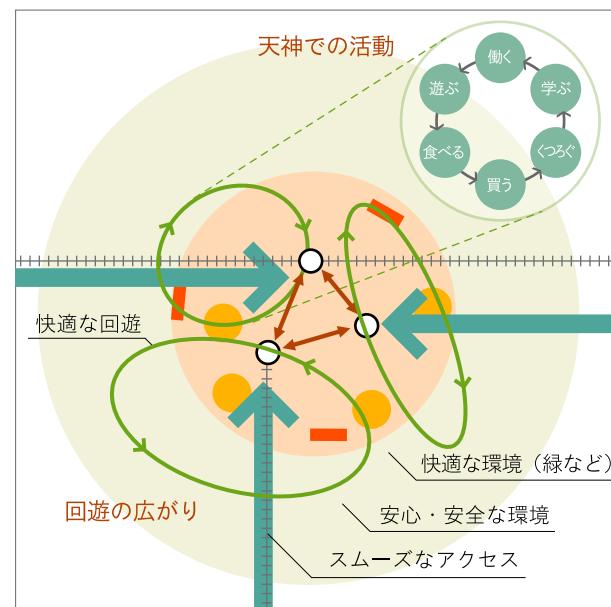
**目標像2**  
環境にやさしく安全安心、だから誰もが  
**『心地よく快適に過ごせるまち』**

誰もがスムーズに天神を訪れ地区内を移動できるように歩行者を優先する交通体系を確立し、高いモラルマナーでお互いを思いやりながら、身近な自然環境が充実し、地球環境にも配慮している

—そのような、「快適に過ごせるまち」を目指します。

- 戰略4 「乗りモノ」スマート戦略
- 戦略5 大人のまなざし行動戦略
- 戦略6 快適クーリング戦略

目標像2の概念図



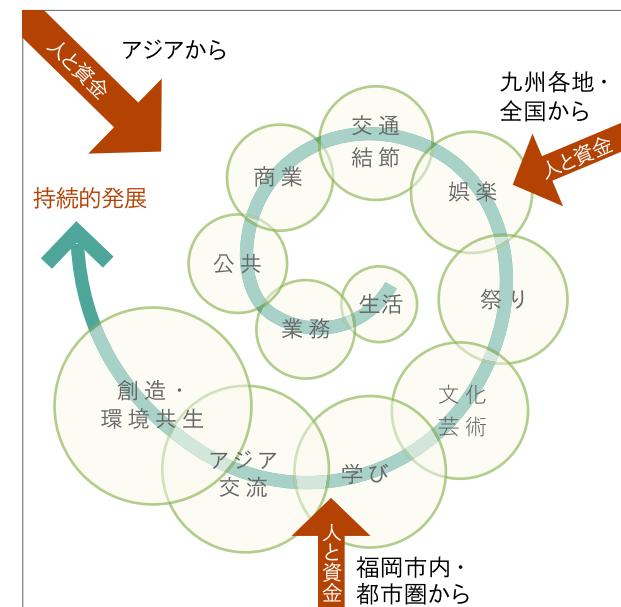
視点3：社会情勢の変化に対応する  
少子高齢化による人口構造や九州新幹線全線開通、建物更新期の到来などによる都市構造の変化。

**目標像3**  
変化に対応し、アジアの中で  
**『持続的に発展するまち』**

九州・アジア生活圏時代の都心を見据えた高度な都市機能を備え、国内やアジアの「人と資金」を積極的に受け入れる拠点となり、新しい芸術文化を創出できる環境が整い、「We Love天神」の精神で人々が集い、活動している  
—そのような、「持続的に発展するまち」を目指します。

- 戰略7 「天神が舞台、天神が地元」戦略
- 戦略8 まちの新陳代謝戦略
- 戦略9 アジア客ツーリズム促進戦略
- 戦略10 「We Love 天神」づくり戦略

目標像3の概念図



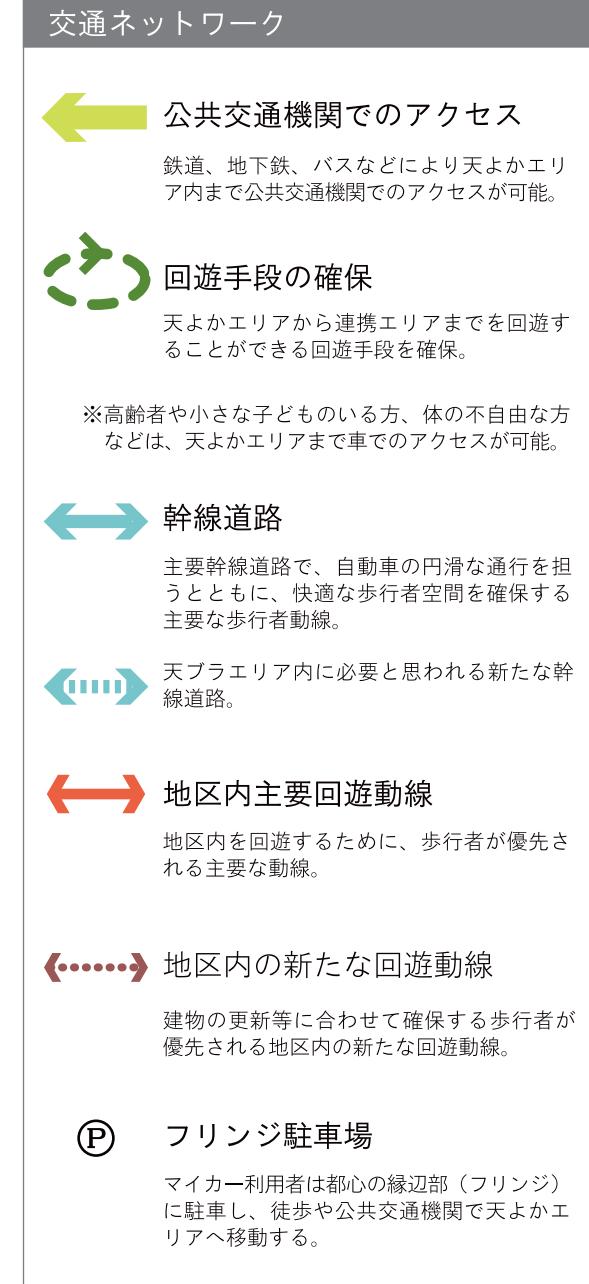


## 第3章

## 将来の目標像 [交通ネットワークのイメージ]

地区内の回遊性を向上させるために、歩行者優先のまちづくりに取り組みます。また、地区へのアクセス性向上のために、公共交通の利用促進などにも取り組んでいきます。

交通ネットワークのイメージ図



## 第3章

## 将来の目標像 [イメージパース]

きらめき通り



休日には歩行者専用道路化され、新たなイベントスペースが創出されることで、賑わい空間が連続し、全体の魅力向上につながるイメージを表しています。

渡辺通り×明治通り



まちの新陳代謝が進むことで、天神に求められている機能が導入され、また、品格のあるまちなみが形成されているイメージを表しています。

## 第3章

## 将来の目標像 [イメージパース]

警固公園通り（仮称）



歩道の拡幅、通り抜け空間の整備及び公園と歩道の一体化などの歩行者優先策や、案内交流機能やオープンカフェが導入されることで、歩いて楽しいまちが形成されているイメージを表しています。

福博プロムナード



歩道の拡幅や歩行者ネットワークの拡充などの歩行者優先策が実施されることで、歩いて楽しいまちが段階的に形成されているイメージを表しています。

## 第4章

## 戦略と施策

第3章の将来の目標像をもとにして、地区が取り組むべき10の戦略を設定しました。  
各戦略ごとに、施策のテーマを設定し、シナリオに沿って具体的な施策を実施していきます。

# 1 毎日がフェスティバル戦略

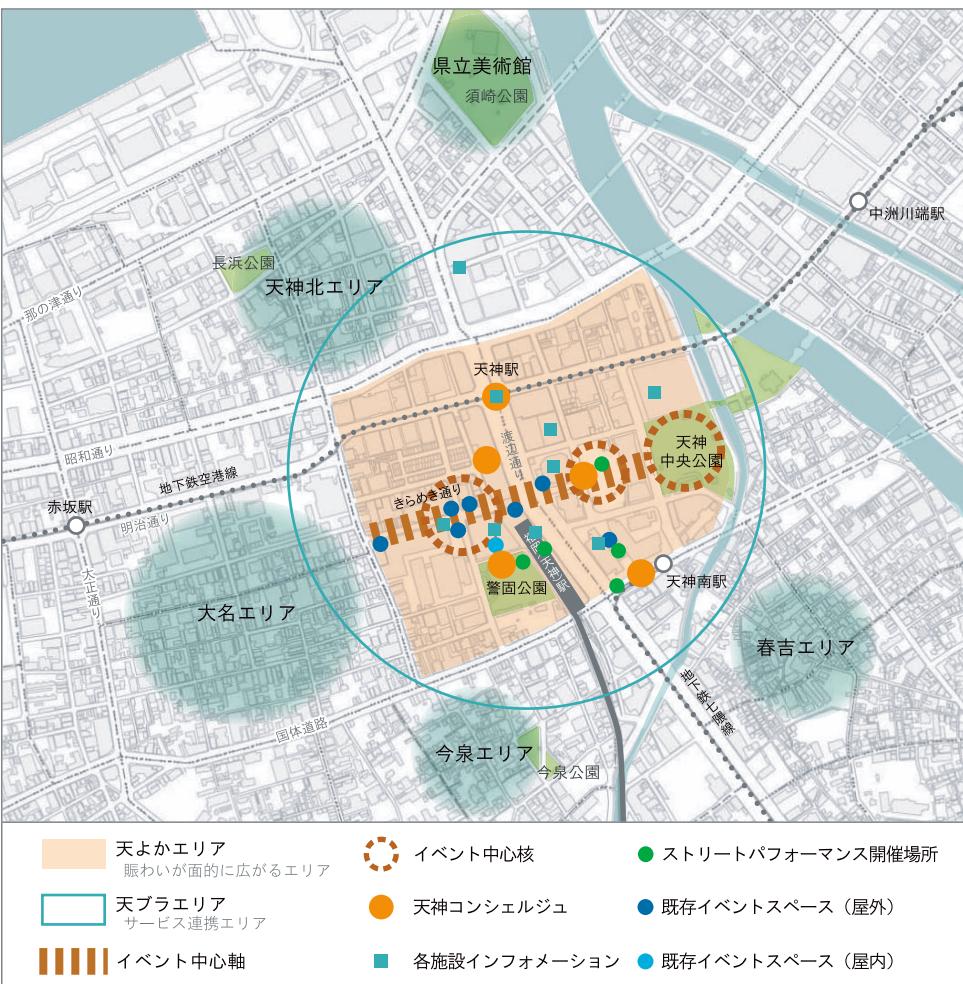
天神は、パフォーマンスやクリスマスイルミネーションなど数多くのイベントが行われていることで、魅力が高まり、多くの人が訪れています。しかし、既存のイベントは、各主体間の連携がとれていない面があり、また、広域からも来街者が多く訪れる休日には、案内機能の不足や、コインロッカーが足りなくなるなどのサービスの低下も起きています。

そこで、地区全体を会場と見なしたイベントの連携と拡充を行うとともに、来街者へよりきめ細かいサービスを提供することによって、一年を通じた賑わいが継続し、魅力・集客力を更に向上させます。

そのため、各イベントの連携をプロデュースするための仕組みの構築や、一体的な情報の提供、新たな共同サービスの提供を行います。

また、公共空間や民有地において、その利用や整備に関するルールの作成などを行うことで、イベントスペースの活用と創出を図ります。

毎日がフェスティバル戦略のイメージ



## テーマ1 公共空間の賑わいプロデュースの実施

### 施策1.イベントの連携・拡充

#### ①イベントに関する情報発信

- ・「天神スタイル本」(イベントカレンダー)の作成による天神地区イベントの情報共有と紙媒体、WEBなどのツールを用いた情報発信

#### ②イベントを利用した啓発活動の実施

- ・イベントを利用したエコ活動やモラル・マナー活動の拡大
- ・イベントによる来街者の天神まちづくりへの参加の機会づくり

#### ③既存イベントとの連携・拡充

- ・イベントの規模の拡大や回遊性の形成のため、ミュージックシティ天神などの既存イベントとの連携を促進
- ・「天神のクリスマスへ行こう」などの拡充
- ・地域の祭りとの連携

### 施策2.新たな賑わい活動の創出

#### ①象徴的なイベントづくり

- ・「天神のクリスマスへ行こう」などの成功事例をもとに、季節ごとの中心となるイベントの実施や天神らしいイベントを創出

#### ②イベント実施ルールづくり

- ・「公共空間での賑わいづくりのルール」の策定等を行い、イベントによるまちづくりへの寄与の促進

#### ③イベント実施支援体制の確立

- ・イベントの開催を希望する主催者に、受付や運営、会場斡旋等の手続き代行、人的サポート等の支援

### 施策3.連続した賑わい空間の配置

#### ①空間の有効活用

- ・公園、道路、公開空地、ショーウィンドウ等をイベントスペースとして活用

#### ②オープンカフェの実施

- ・道路空間へのオープンカフェ設置による回遊性の向上と賑わいの創出

#### ③ストリートパフォーマンスの実施

- ・道路空間でのストリートパフォーマンス等の開催による回遊性の向上と賑わいの創出

## テーマ2 来街者サービスの向上

### 施策1.快適に過ごすためのサービスの充実

#### ①貸出系サービスの連携実施

- ・ベビーカー、車椅子、傘などの貸し出し系サービスの連携による来街者サービスの充実

#### ②設備系サービスの整備

- ・コインロッカーや託児所など、ニーズが高い設備の整備・充実

#### ③天神コンシェルジュの整備（インフォメーションの充実）

- ・サービスのあり方などを学ぶ「天神おもてなし学校」の実施
- ・天神の利用に関する案内などを行うサービスの実施

### 施策2.案内機能の整備

#### ①インフォメーションの連携

- ・各商業施設、観光案内所等のインフォメーションの連携による天神の一体的な情報提供体制の確立
- ・各商業施設、観光案内所等にタッチパネルを設置

#### ②サービスに関する情報発信

- ・「天神マップ」や「天神スタイル本」等の作成によるわかりやすい天神の確立

賑わいプロデュースのイメージ



# 1

## 毎日がフェスティバル戦略 施策実施のシナリオ

※天神ウェルカムイヤー

九州新幹線全線開通を捉え、天神全体でおもてなしの体制・機運が整っている1年間

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年 概ね3年後 STEP 1	3年後の達成イメージ	2011年 概ね6年後 STEP 2	2014年 概ね10年後 STEP 3	2018年 STEP 4
1 公共空間の賑わいプロデュースの実施	1. イベントの連携・拡充	①イベントに関する情報発信	・イベント情報の収集	<p>○公開空地では毎日、賑わい活動が行われている</p> <p>○一部の道路（歩行者専用道路）では休日に賑わい活動が行われている</p> <p>○公開空地ではオープンカフェとストリートパフォーマンスが恒常的に実施・運営されている</p> <p>○警固公園では恒常的なオープンカフェが設置されている</p> <p>○各インフォメーションでは天神地区の基本的な情報が共有されており、タッチパネルなどの観光案内機能を持っている</p> <p>○ベビーカーの貸出やあいさつ、声かけなどまちの共同サービスが向上・充実している</p> <p>○「天神マップ」や「天神スタイル本」が配布されている</p>	<p>・ボランティアポイントなどの連携</p> <p>・既存イベントの連携実施</p> <p>・新規イベントの実施</p> <p>・ルールの運用</p> <p>・支援制度の確立</p> <p>・ショーウィンドウの活用</p> <p>・一部の通りでの恒常的な実施</p> <p>・共同サービスの拡充</p> <p>・コインロッカー、乳幼児施設、救護施設等の検討・再整備</p> <p>・コンシェルジュサービスの実施</p>	<p>・季節ごとのシンボリックなイベントの実施</p> <p>・ルールの運用と支援事業の実施</p> <p>・建替により創出されたスペースの活用</p> <p>・公開空地、歩行者天国、公園での恒常的な実施</p> <p>・継続実施</p>	
		②イベントを利用した啓発活動の実施	・天神クリーンデイ ・打ち水大作戦				
		③既存イベントとの連携・拡充	・既存イベント（ミュージックシティ天神、朝カフェなど）				
	2. 新たな賑わい活動の創出	①象徴的なイベントづくり	・天神のクリスマスへ行こう				
		②イベント実施ルールづくり					
		③イベント実施支援体制の確立					
	3. 連続した賑わい空間の配置	①空間の有効活用					
		②オープンカフェの実施	・天神ピクニック				
		③ストリートパフォーマンスの実施	・ストリートパフォーマンス事業				
2 来街者サービスの向上	1. 快適に過ごすためのサービスの充実	①貸出系サービスの連携実施	・ベビーカー貸出実験の実施				
		②設備系サービスの整備					
		③天神コンシェルジュの整備（インフォメーションの充実）					
	2. 案内機能の整備	①インフォメーションの連携					
		②サービスに関する情報発信	・まちめぐりナビプロジェクト				

# 2

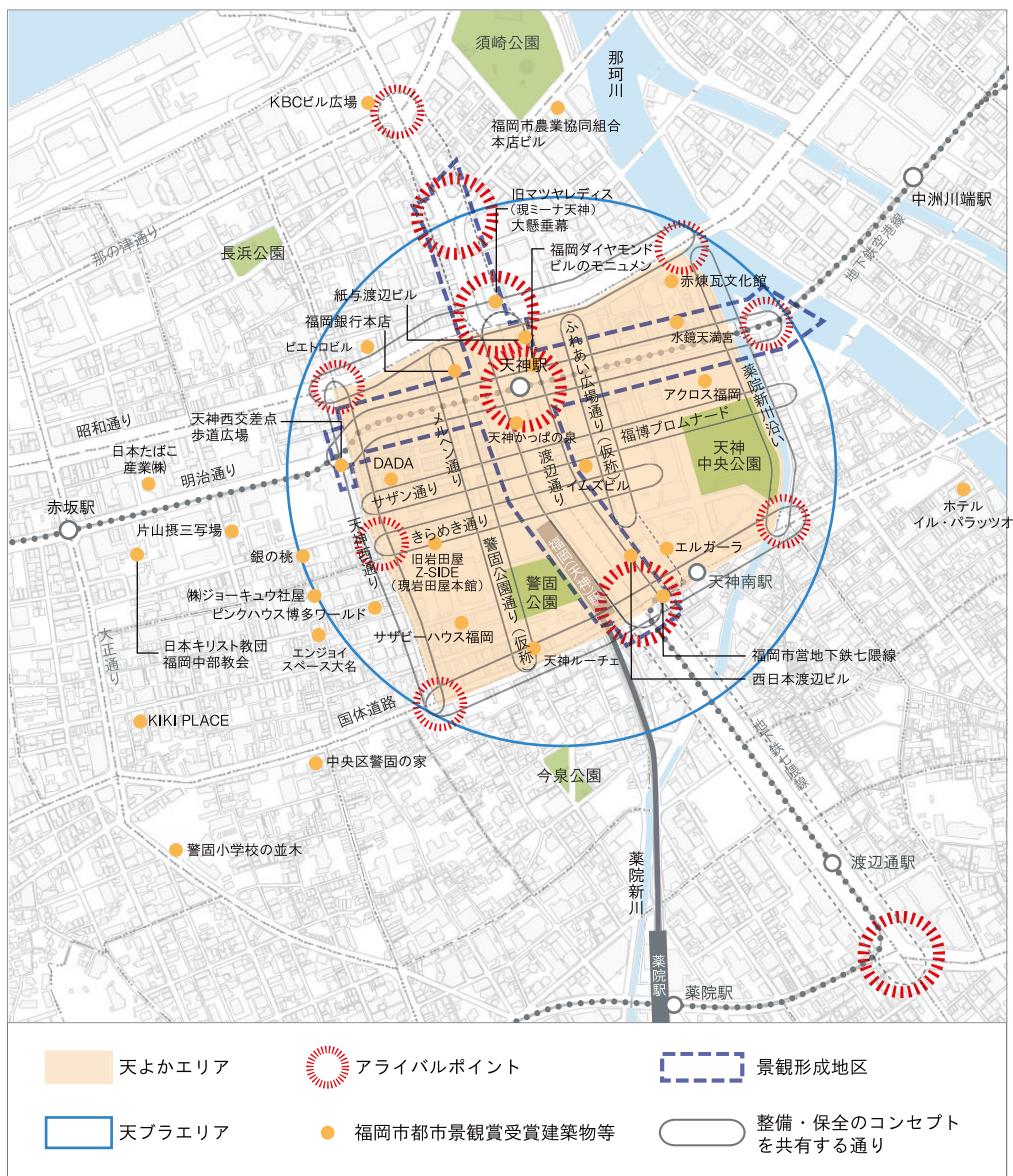
## ふさわしく絵になる戦略

天神は、都会的な賑わいと魅力を持ったまちとして成長してきました。しかし、「ここが天神」というような代表的な「絵になる風景」に乏しい側面があります。

そこで、地区の近くを流れる那珂川や薬院新川、赤煉瓦文化館や旧福岡県公会堂貴賓館などの風格ある建物、大名など獨特な雰囲気を醸し出している界隈などの魅力的な多くの素材を活かし、天神にふさわしい街並み、空間など品格のある「絵になる風景」を創出します。

そのため、ランドマークとなる主な交差点の景観整備や、街並みの景観づくりのルール化などとあわせて、クリスマスイルミネーションなどの演出を拡充することで、新しく絵になる街並み・空間を創出します。

ふさわしく絵になる戦略のイメージ



### テーマ1 ランドマークの形成

施策1. ポイントごとの整備・保全コンセプトの共有と検討組織の支援

①主要アライバルポイント、歴史的建造物の整備・保全

- 明治通り地区の地権者組織の組織づくり支援と運営支援
- 他地区（アライバルポイント、歴史的建造物など）の地権者組織の組織づくり支援と運営支援

②主要公園の再整備等

- 警固公園のあり方検討組織の組織づくり支援と運営支援
- 主要公園のあり方検討組織の組織づくり支援と運営支援

③イベントスペースの確保

- イベントに対応した空間確保（既存空間の連携及び施設更新に合わせて確保）

### テーマ3 絵になる都市空間の創出

施策1. 絵になる都市空間の目標イメージの共有化・ルール化

①福岡市との共働によるルールづくりと取り組み支援

- 福岡市の景観形成地区指定の拡大要請
- 福岡市の景観形成ガイドライン案等の策定に参画
- 個別の建築計画における景観検討を誘導・支援

②イベントスペースの確保（再掲）

### テーマ4 絵になる景観の演出

施策1. 総合的なまちの演出

①イベントと連携した景観演出

②クリスマスイルミネーション等の拡充

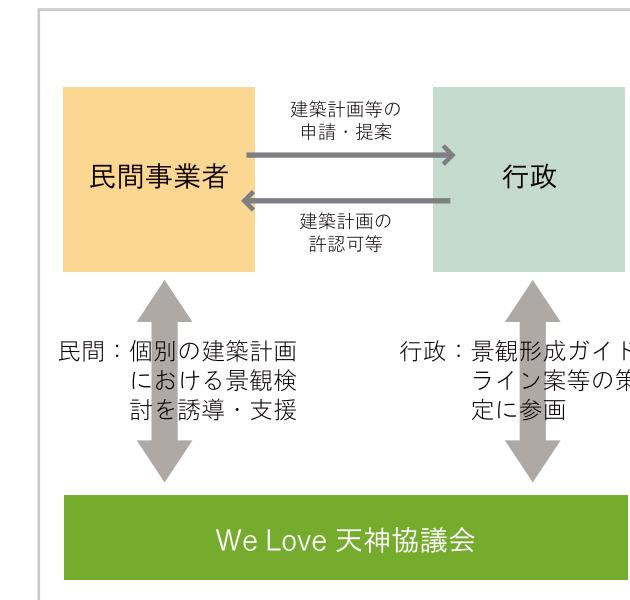
### テーマ2 天神にふさわしい街並みの形成・保全

施策1. 通り・河川ごとの整備・保全コンセプトの共有と検討組織の支援

①主要沿道・河川空間の整備

- 明治通り地区の地権者組織の組織づくり支援と運営支援
- 主要沿道・河川空間の地権者組織の組織づくり支援と運営支援

景観行政とWe Love 天神協議会とのかかわりイメージ



アライバルポイントのイメージ



絵になる公園のイメージ



# 2

## ふさわしく絵になる戦略 施策実施のシナリオ

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	3年後の達成イメージ	STEP 2	STEP 3	STEP 4		
1 ランドマークの形成	1. ポイントごとの整備・保全コンセプトの共有と検討組織の支援	① 主要アライバルポイント・歴史的建造物の整備・保全  ② 主要公園の再整備等  ③ イベントスペースの確保	・景観ポイント等の抽出	<p>・明治通り地区を先行地区として明治通り地区的活動の中で実施</p> <p>・警固公園に関する課題検討</p> <p>・建物更新等によるシンボリックなイベントスペースの確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○明治通り地区内のアライバルポイントの整備・保全の考え方方が共有されている</li> <li>○警固公園のあり方について地区会員や地域と共に共有されている</li> <li>○既存空地等も含め、賑わいのあるスポットが生まれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他地区的アライバルポイント・歴史的建造物に活動拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の公園へ活動拡大</li> </ul>		
			・通りのイメージ等の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治通り地区の地権者組織の組織づくりと運営支援</li> <li>・明治通り地区アーバンデザイン指針作成</li> <li>・地権者組織による明治通り地区アーバンデザイン指針の合意形成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○明治通り地区の地権者組織による明治通り地区アーバンデザイン指針が合意されている</li> <li>○明治通り地区・渡辺通り地区景観形成ガイドライン・同基準が策定されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の主要沿道・河川空間に活動拡大</li> </ul>			
			・まちづくり推進体制の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治通り地区的景観形成ガイドライン・同基準の作成（渡辺通り地区に順次展開）</li> <li>・その他の地区についても、必要に応じ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存空地等も含め、賑わいのあるスポットが生まれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>			
2 街天並みのふさわしい保全	1. 通り・河川ごとの整備・保全コンセプトの共有と検討組織の支援	① 主要沿道・河川空間の整備	・通りのイメージ等の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治通り地区の地権者組織の組織づくりと運営支援</li> <li>・明治通り地区アーバンデザイン指針作成</li> <li>・地権者組織による明治通り地区アーバンデザイン指針の合意形成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○明治通り地区の地権者組織による明治通り地区アーバンデザイン指針が合意されている</li> <li>○明治通り地区・渡辺通り地区景観形成ガイドライン・同基準が策定されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の主要沿道・河川空間に活動拡大</li> </ul>			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物更新等によるシンボリックなイベントスペースの確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存空地等も含め、賑わいのあるスポットが生まれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>			
3 絵になる都市空間の創出	1. 絵になる都市空間の目標イメージの共有化・ルール化	① 福岡市との共働によるルールづくりと取り組み支援  ② イベントスペースの確保（再掲）	・まちづくり推進体制の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治通り地区的景観形成ガイドライン・同基準の作成（渡辺通り地区に順次展開）</li> <li>・その他の地区についても、必要に応じ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存空地等も含め、賑わいのあるスポットが生まれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物更新等によるシンボリックなイベントスペースの確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存空地等も含め、賑わいのあるスポットが生まれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>			
4 絵になる景観の演出	1. 総合的なまちの演出	① イベントと連携した景観演出  ② クリスマスイルミネーション等の拡充	・沿道空間や公園等におけるイベントの開催（天神クリスマスイルミネーション等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントと連携した景観演出方策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イベント等と連携した景観演出が試行されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスイルミネーションの拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クリスマスイルミネーションの拡充がなされている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>			

### ※アーバンデザイン指針

天神にふさわしく絵になる空間の創出など、魅力ある天神をつくっていくためには、関係者間による都市空間の将来像の共有化が重要です。「We Love 天神協議会」が各々の通りやスポットのアーバンデザイン指針（導入機能の内容を踏まえた建物の形態や意匠、通路や広場の確保等に関する将来像など）を作成し、これをたたき台として、各々の地区的関係者の皆さんと議論を深めながら、共有化を図り、絵になる空間の創出やまちの機能更新に取り組みたいと考えています。

# 3

## てんプラエンターテインメント戦略

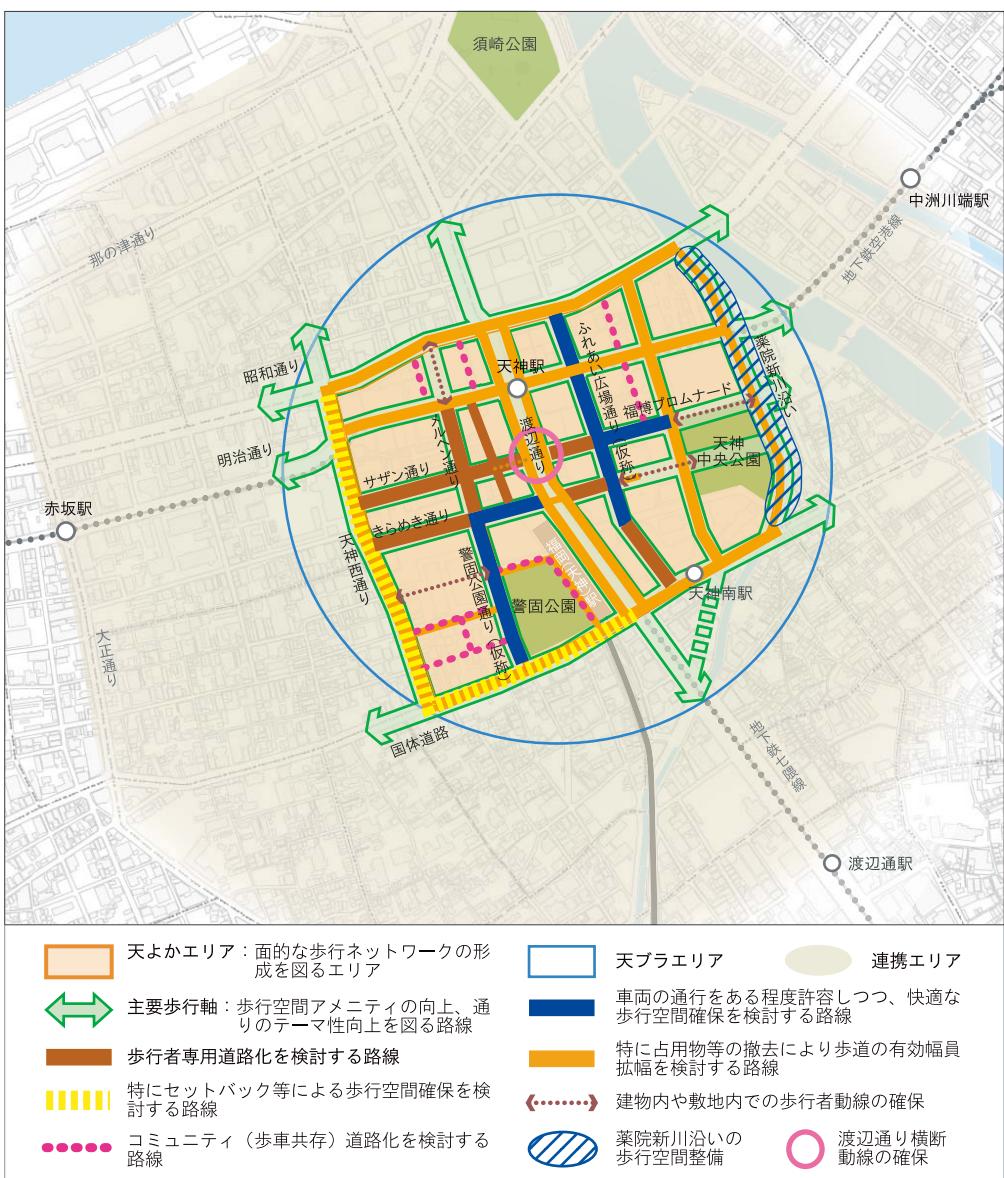
天神では、平日・休日ともに多くの人が訪れ、様々な目的で活動しています。しかし、自動車・自転車などの車両による安全性の低下、狭い歩道や段差などによる快適性の低下、サイン・休憩施設の不足等による歩行回遊環境の悪化が問題となっています。

そこで、歩行者が「まちの主役」となり、歩行者である誰もが、快適でゆっくりと回遊したくなる空間を形成します。

そのため、「天よかエリア」を中心として、快適な歩行空間や歩行ネットワークを確保するとともに、「おもてなし」や「憩い」の環境を整備します。

また、周辺エリアにも拡がる安全・快適な歩行空間の確保により、歩くこと自体がまちの魅力や楽しみとなるような歩行環境づくりを行います。

てんプラエンターテイメント戦略のイメージ



### テーマ1 面的な歩行ネットワークの形成

#### 施策1.地上ネットワークの形成

##### ①道路の性格に応じた歩行者優先策の実施

- ・歩行者専用道路化やトランジットモール化
- ・道路空間再構築（車両一方通行規制等）による歩道実幅員の確保
- ・沿道建物のセットバックによる歩道有効幅員の確保
- ・サイクルポスト、放置自転車、不法占用物等の撤去による歩道有効幅員の確保
- ・コミュニティ（歩車共存）道路化

##### ②建物内通り抜け動線の確保

- ・大街区での機能更新にあわせて建物内の通り抜け動線を確保

##### ③渡辺通り横断動線の確保

- ・ザザン通りと福博プロムナードを直線で結ぶ渡辺通りの横断動線を確保

#### 施策2.空中ネットワークの形成

##### ①建物間空中ネットワークの整備

- ・建物の更新にあわせ、建物間での空中ネットワークを形成

#### 施策3.地下ネットワークの形成

##### ①地下ネットワークの拡充

- ・建物の更新にあわせ、地下ネットワークを拡充

### ②屋内の休憩施設の設置

- ・建物内での休憩施設の設置目標を設定し、設置拡大

### ③地下（地下街）での休憩施設の設置

- ・地下街等の地下空間において休憩施設設置可能な場所での休憩施設の設置

#### 施策2.緑化の推進

##### ①道路の緑化推進

- ・民間主体の植栽管理体制を整理し、道路緑化を推進

##### ②建物や公開空地等の緑化推進

- ・緑化ルールを制度化し、建物や公開空地等の緑化を推進

#### 施策3.水辺空間の有効活用

##### ①薬院新川沿いの歩行空間整備

- ・都心にある水辺空間を活かし、薬院新川沿いを心地よい歩行空間に整備

### テーマ4 通りのテーマ性向上

#### 施策1.通りごとのデザインコントロール

##### ①主要沿道・河川空間の整備（再掲）

##### ②通り名称プレート、デザインが統一された案内板の設置（再掲）

### テーマ5 ユニバーサルデザイン化の推進

#### 施策1.歩道や施設のバリアフリー化

##### ①歩道や施設のバリアフリー化の推進

- ・歩道や建物のバリアフリー化を推進し、バリアフリーマップにより情報を提供

##### ②歩道一施設間のバリアフリー化の推進

- ・セットバック箇所の段差解消ルールを制定し、バリアフリー化を推進

#### 施策2.多様な人に対する心のバリアフリー化

##### ①啓発活動の実施

- ・多様な人へのおもいやりの気持ちが地区全体に浸透するように、イベントやパンフレット等による啓発活動を実施

### テーマ3 歩行空間のアメニティ向上

#### 施策1.休憩スペースの整備

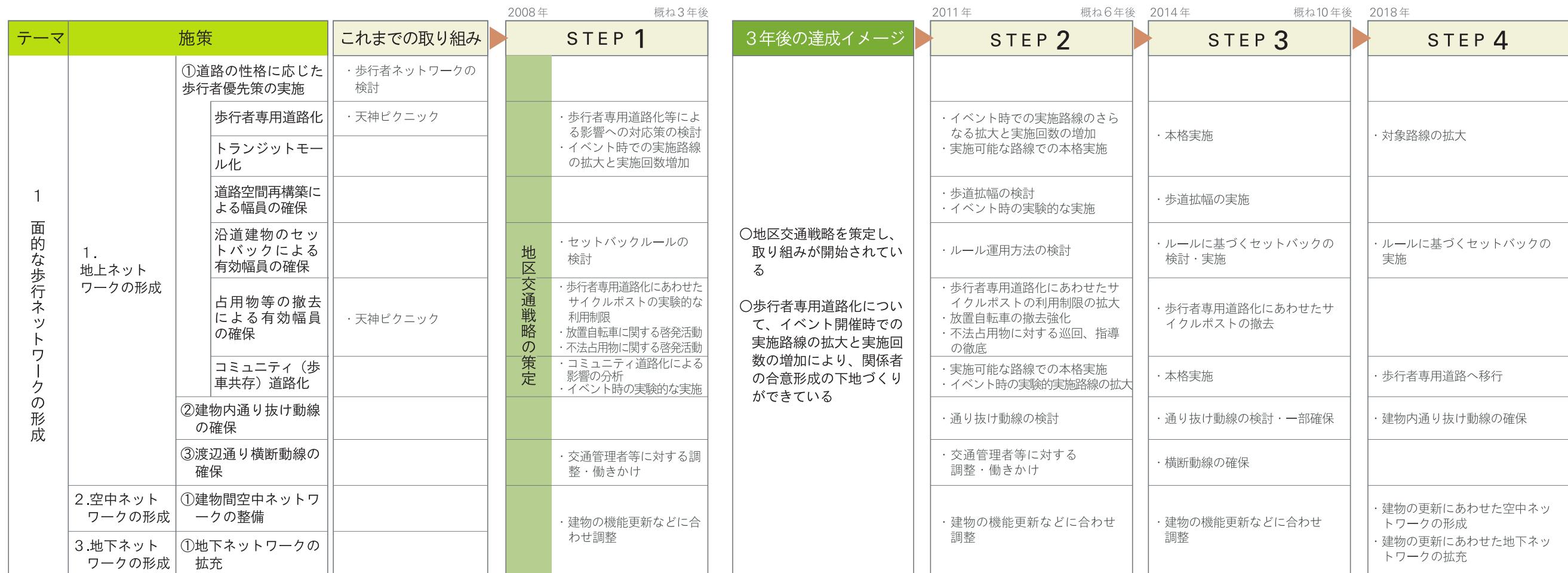
##### ①屋外での休憩施設の設置

- ・歩行者専用道路での休憩施設の設置
- ・歩道上や公開空地において設置可能な場所での休憩施設の設置
- ・公園内での休憩施設の設置

※各休憩施設では適切な喫煙場所も確保

# 3

## てんブラエンターテインメント戦略 施策実施のシナリオ(1)



※地区交通戦略とは

地区関係者や行政と共に、交通ネットワークや歩行者優先策、道路上の課題に対する対応策などを総合的に検討し、即ち的・段階的に取り組んでいくための戦略

# 3

## てんプラエンターテインメント戦略 施策実施のシナリオ(2)

テーマ	施策		これまでの取り組み	2008年 概ね3年後 STEP 1	3年後の達成イメージ	2011年 概ね6年後 STEP 2	2014年 概ね10年後 STEP 3	2018年 STEP 4
	これまでの取り組み	これまでの取り組み						
2 歩行 分かりやすさ ネットワーク 向上	1. サインによる 分かりやすさ 向上	① 通り名称プレート、 デザインが統一され た案内板の設置	・まちめぐりナビプロジェ クト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイン配置計画</li> <li>・プレート、案内板のデザイン検討・決定</li> <li>・プレート、案内板の設置（主要歩行軸中心）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク地図（「天神マップ」）の作成</li> <li>・地図配布場所の検討と配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主要歩行軸を中心に案内板、通り名称プレートの設置が進んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレート、案内板の更新</li> <li>・プレート、案内板の設置拡大（天よかエリア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレート、案内板の更新</li> <li>・プレート、案内板の設置拡大（天よかエリア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレート、案内板の更新</li> <li>・プレート、案内板の設置拡大（連携エリア）</li> </ul>
3 歩行 空間のアメニティ 向上	1. 休憩スペース の整備	①屋外での休憩施設の設置（歩行者専用道路、歩道上、公園空地、公園等）  ②屋内の休憩施設の設置  ③地下（地下街）での休憩施設の設置	・天神ピクニック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者専用道路化にあわせた実験的な休憩施設の設置</li> <li>・設置可能箇所の洗い出しと可能箇所への休憩施設の設置</li> <li>・イベント時の実験的な実施</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設設置対象建物および設置目標水準の検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置可能箇所の検討、働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重点緑化路線の検討</li> <li>・民間主体の植栽管理体制の整理・推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民間主体の植栽管理体制が整うことにより、道路緑化が拡がっている</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○歩行者専用道路化が実施されている時には、道路空間にもカフェ等休憩施設ができる。イベント開催時には公園にも休憩施設が設置されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者専用道路化にあわせた実験的設置場所の拡大と一部常設化</li> <li>・可能箇所への休憩施設の設置</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能箇所への休憩施設設置の働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能箇所への休憩施設の設置の働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路緑化の推進</li> <li>・民間主体の植栽管理の実施</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化ルール</li> <li>・ルール運用方法の検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政への提案（歩道空間、親水空間の整備（ピオトープ等自然回帰））</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者専用道路化にあわせた常設化</li> <li>・休憩施設の設置箇所拡大</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設の設置箇所拡大の働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設の設置箇所拡大の働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路緑化の拡大</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化推進の働きかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天よかエリア内全域での充実化</li> <li>・休憩施設の充実</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設の充実の働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設の充実の働きかけ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面的緑化整備の働きかけ</li> </ul>
4 通りの テーマ性 向上	1. 通りごとのデ ザインコント ロール	①主要沿道・河川空間の整備（再掲）  ②通り名称プレート、 デザインが統一された案内板の設置（再掲）	・まちめぐりナビプロジェ クト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治通り地区の景観形成ガイドライン・同基準の作成</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイン配置計画</li> <li>・プレート、案内板のデザイン検討・決定</li> <li>・プレート、案内板の設置（主要歩行軸中心）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○明治通り地区・渡辺通り地区景観形成ガイドライン・同基準が策定されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の主要沿道・河川空間に活動拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次拡大</li> </ul>
5 ユニバ ーサル デザイ ン化の 推進	1. 歩道や施設の バリアフリー化	①歩道や施設のバリアフリー化の推進  ②歩道-施設間のバリアフリー化の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存バリアフリーマップ等の有効活用による情報提供</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セットバック箇所の段差解消ルール</li> <li>・ルール運用方法の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バリアフリー情報が簡単に入手できるようになっており、天神に集う多様な人々をあたたかく迎え入れる体制ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーマップの記載エリア拡大、情報更新</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーマップの記載エリア拡大、情報更新</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セットバックにあわせたバリアフリー化</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施</li> </ul>
	2. 多様な人に対する心のバリアフリー化	①啓発活動の実施						

# 4

## 「乗りモノ」スマート戦略

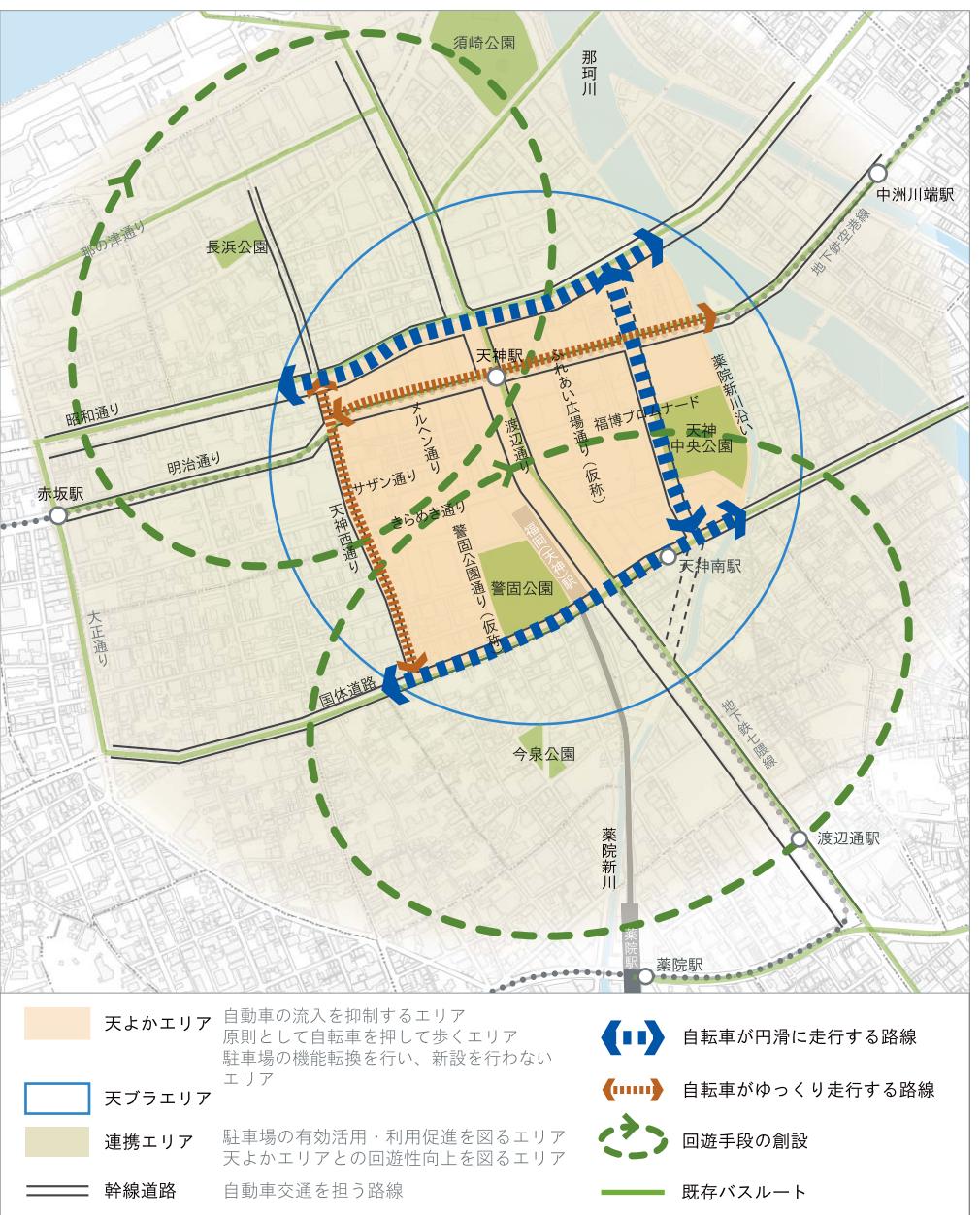
天神は、様々な交通手段でアクセスしやすく、多くの人やモノが集まっています。しかし、集中するがゆえに、車両渋滞によるアクセス性の低下や大気環境の悪化、違法駐車・駐輪及び自転車の危険走行による歩行環境の悪化などが、問題となっています。

そこで、より多くの集客を可能とするため、多様な交通手段によって、誰もが安全でスマートにアクセス・回遊できる交通環境をつくります。

そのため、自動車や自転車のスマートな使い方を普及させ、交通拠点としての長所を最大限に活かし、効率的な輸送、環境負荷軽減などに効果のある公共交通優先のまちづくりを進めます。

また、フリンジ駐車場の活用などにより、天よかエリア内の自動車走行の需要を分散し、マイカーでのアクセス性も高めます。

「乗りモノ」スマート戦略のイメージ



### テーマ1 公共交通の利用促進

#### 施策1.既存公共交通機関の活用

##### ①乗り継ぎ利用の推進

- ・パーク＆ライドの推進
- ・パーク＆バスライドの推進
- ・バス＆レールライドの推進

#### 施策2.公共交通利用に対するインセンティブ

##### ①多様な料金サービスの提供

- ・賃物額に応じた公共交通利用券の配布
- ・小グループに対する割引運賃の適用

##### ②ICカードの導入による商業・交通サービスの連携

#### 施策3.公共交通利用の利便性向上

##### ①共通乗車システムの導入

- ・各種の公共交通機関で利用できる共通乗車券やICカードの導入

##### ②サイン・地図等による分かりやすさ向上

- ・公共交通を利用がわかりやすくなるように案内板や地図を整備

##### ③利用環境の改善

- ・設置可能な箇所を選定し、バス停や駅までの屋根を設置

### テーマ2 連携エリアとの回遊性の向上

#### 施策1.新たな回遊手段の提供

##### ①回遊手段の創設等

- ・天よかエリアと連携エリアを結ぶ回遊手段等の創設

#### 施策2.回遊手段となる公共交通の利便性向上

##### ①サイン・地図等による分かりやすさ向上

- ・「天神マップ」の作成、配布

### テーマ3 駐車場の配置と利用の適正化

#### 施策1.天よかエリア内の新規駐車場立地制限

##### ①新規駐車場のフリンジエリアへの誘導

- ・天よかエリア内に新規駐車場ができないよう、フリンジエリアへ立地誘導

#### 施策2.天よかエリア内の駐車場の機能転換

##### ①既存駐車場の他用途への転換促進

- ・既存駐車場のタクシープール、駐輪場、バイク駐車場、共同荷捌き場への転換促進

#### 施策3.フリンジ駐車場の有効活用・利用促進

##### ①駐車場情報の提供

- ・ラジオ、カーナビ、案内板等によりフリンジ駐車場情報を提供

##### ②商業事業者との連携による駐車料金割引

- ・商業事業者との連携により、フリンジ駐車場の利点が拡大するよう、駐車場割引制度の見直し実施

##### ③荷物配送サービス

- ・天よかエリアからフリンジ駐車場までの荷物配送サービスを提供

### テーマ4 業務用交通の整理による交通流動の円滑化

#### 施策1.荷捌き車両の集約化

##### ①共同配送の推進

- ・共同配送ルールを制定し、共同配送の活用推進

#### 施策2.荷捌き場所の集約化

##### ①路外での共同荷捌き場の確保

- ・既存路外荷捌き場の共同利用化
- ・既存駐車場の利用転換による確保
- ・低未利用地の活用による確保

##### ②貨物専用パーキングメーターの配置見直し

- ・歩行者専用道路化等の自動車交通を規制する道路にある貨物専用パーキングメーターの撤去、移設

#### 施策3.荷捌き時間帯のマネジメント

##### ①荷捌き時間帯の設定

- ・休日やラッシュ時等の荷捌きを規制する荷捌き時間帯を設定

#### 施策4.タクシー乗り場の配置見直し

##### ①タクシープールの確保

- ・既存駐車場の利用転換による確保
- ・低未利用地の活用による確保

##### ②路上タクシー乗り場位置の見直し

- ・歩行者専用道路化等の自動車交通を規制する道路にある路上タクシー乗り場の見直し

### テーマ5 自転車利用の適正化による歩行環境の改善

#### 施策1.違法駐輪の抑制と駐輪場の適正配置、有効活用

##### ①違法駐輪の削減対策強化

- ・違法駐輪に対する啓発及び削減対策を強化

##### ②サイクルポストの撤去

- ・駐輪場の整備等による違法駐輪の削減に合わせ段階的に撤去

##### ③既存駐輪場の有効活用

- ・チューイングーポンの拡大実施
- ・駐輪場への案内板充実化
- ・P R活動
- ・付置義務駐輪場等の利用促進

##### ④路外駐輪場の拡充等

- ・機能転換などによる駐輪場の確保

##### ⑤公園内の自転車・バイクの削減対策強化（警固公園、水上公園等）

- ・道交法の違反対象とならない公園内の駐輪の撤去実施

#### 施策2.歩行者・自転車の輻輳解消

##### ①自転車利用ルールの作成及び推進

- ・自転車適正利用ルールの啓発
- ・通過自転車交通のための走行空間整備

##### ②主要アクセスルートでの自転車走行空間の確保

# 4

## 「乗りモノ」スマート戦略 施策実施のシナリオ(1)

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	3年後の達成イメージ	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4				
公共交通の利用促進	1. 既存公共交通機関の活用	①乗り継ぎ利用の推進（パーク＆ライド、パーク＆バスライド、バス＆レールライド）	・天神ピクニック ・利用促進策の検討	・対象駐車場の設定 ・イベント時の実験的な実施 ・推進箇所の検討 ・インセンティブ等の検討	○公共交通利用の来街者に対するインセンティブ付与に対する実験を継続し、メリットに対する来街者の認知が高まるとともに、関係者の合意が整いつつある	・本格実施	・イベント時の実験的な実施	・本格実施	・実施箇所の拡大	
	2. 公共交通利用に対するインセンティブ	①多様な料金サービスの提供	・天神ピクニック ・「また来る券」	・「また来る券」などの実験的な拡大実施 ・対象公共交通機関の拡大 ・PRおよび啓発活動		・本格実施	・本格実施	・対象事業者の拡大	・サービスの拡大	
		②ICカードの導入による商業・交通サービスの連携		・施策内容の検討		・本格実施				
		①共通乗車システムの導入	・天神ピクニック	・天神フリーバスの実験的な拡大実施 ・PRおよび啓発活動		・本格実施				
		②サイン・地図等による分かりやすさ向上	・「公共交通マップ」の作成	・サイン、地図等による情報提供の実施 ・PRおよび啓発活動		・バス停や駅までの屋根の設置箇所等の検討 ・費用負担等の検討				
		③利用環境の改善		・候補地の検討・運営体制等の検討		・屋根の設置				
2 連遊携性工のリ向上との	1. 新たな回遊手段の提供	①回遊手段の創設等	・天神ピクニック	・回遊手段の提供に向けての検討	○「天神マップ」により回遊行動が増進している	・回遊手段の提供	・回遊手段のサービス拡大等			
	2. 回遊手段となる公共交通の利便性向上	①サイン・地図等による分かりやすさ向上	・まちめぐりナビプロジェクト	・「天神マップ」の作成、配布		・誘導の実施	・フリンジエリアでの駐車場拡充	・フリンジエリアでの駐車場拡充	・タクシープール、駐輪場、バイク駐車場、共同荷捌き場への転換	
3 駐車場の配置と利用の適正化	1. 天よかエリア内の新規駐車場立地制限	①新規駐車場のフリンジエリアへの誘導	・自動車ネットワークの検討	・誘導方法の検討・推進	○フリンジ駐車場の認知が高まり、活用がすすんでいる	・機能転換計画、インセンティブの検討	・ラジオ等によるフリンジ駐車場利用の呼びかけ ・カーナビ、路上案内板による駐車場情報の提供	・商業事業者との連携拡大による駐車料金割引	・荷物配送サービスの本格実施	
	2. 天よかエリア内の駐車場の機能転換	①既存駐車場の他用途への転換促進		・HPによる駐車場情報の拡充 ・ラジオ等によるフリンジ駐車場利用の呼びかけ ・PR活動		・商業事業者との連携拡大による駐車料金割引				
		①駐車場情報の提供	・駐車場案内HPの作成	・イベント時の実験的な実施						
		②商業事業者との連携による駐車料金割引	・天神ピクニック	・イベント時の実験的な実施						
	3. フリンジ駐車場の有効活用・利用促進	③荷物配送サービス		・イベント時の実験的な実施						

※地区交通戦略とは

地区関係者や行政と共に、交通ネットワークや歩行者優先策、道路上の課題に対する対応策などを総合的に検討し、即地的・段階的に取り組んでいくための戦略

# 4

## 「乗りモノ」スマート戦略 施策実施のシナリオ(2)

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	3年後の達成イメージ	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4				
4 業務用交通による交通流動の円滑化	1. 荷捌き車両の集約化	①共同配送の推進	・イエローバード	・共同配送ルール ・イベント時の実験的な実施	○実験的に荷捌きマネジメントを行うことにより、関係者の合意形成の下地ができつつある	・既存路外荷捌き場シェアリングの実験的な実施 ・機能転換、インセンティブの検討	・路外荷捌き場のシェアリングの本格実施 ・ポケットロードィングの実験的な実施	・本格実施	・駐車場の機能転換による共同荷捌き場の確保	
	2. 荷捌き場所の集約化	①路外での共同荷捌き場の確保		・貨物車専用パーキングメーターの配置見直し		・貨物車専用パーキングメーターの実験的な利用制限	・貨物車専用パーキングメーターの部分的な撤去	・ポケットロードィングの本格実施	・駐車場の機能転換によるタクシープールの確保	
		②貨物車専用パーキングメーターの配置見直し		・荷捌き時間帯の設定		・荷捌き時間帯制の実験的な実施 ・休日、ラッシュ時間帯荷捌き規制の実験的な実施	・荷捌き時間帯制の本格運用 ・休日、ラッシュ時間帯荷捌き規制の本格運用	・機能転換計画、インセンティブの検討	・駐車場の機能転換によるタクシープールの確保	
	3. 荷捌き時間帯のマネジメント	①荷捌き時間帯の設定		・タクシープールの確保		・路上タクシー乗り場位置の見直し	・路上タクシー乗り場位置の見直し	・歩行者専用道路化にあわせたサイクルポストの撤去	・駐車場の機能転換によるタクシープールの確保	
		②路上タクシー乗り場位置の見直し		・タクシー乗り場の配置見直し		・放置自転車に関する啓発活動の実施	・放置自転車の撤去強化	・駐車場所有者等との合意形成	・駐車場の機能転換による路外駐輪場等の拡充	
	5 自転車利用の適正化による歩行環境の改善	1. 違法駐輪の抑制と駐輪場の適正配置、有効活用	①違法駐輪の削減対策強化			・サイクルポストの実験的な利用制限	・サイクルポストの利用制限の拡大	・既存駐輪場の活用策の充実	・駐車場の機能転換による路外駐輪場等の拡充	
			②サイクルポストの撤去	・天神ピクニック		・チューリンクーポンの拡大実施 ・駐輪場への案内板充実 ・PR活動 ・付置義務駐輪場等の利用促進	・既存駐輪場の活用策の充実	・駐輪場への案内板充実 ・PR活動 ・公園内の自転車・バイクの撤去強化	・自転車適正利用ルールの設定 ・イベント時の実験的な実施 ・啓発活動の実施	・自転車走行空間の拡充
			③既存駐輪場の有効活用	・チューリンクーポン		・機能転換、インセンティブの検討	・駐輪場への案内板充実 ・PR活動 ・公園内の自転車・バイクの撤去強化	・自転車適正利用ルールの本格運用 ・啓発活動の強化	・自転車が円滑に走行する路線における走行空間の整備	・自転車アクセスルートの確保
			④路外駐輪場の拡充等			・駐輪場への案内板充実 ・PR活動 ・公園内の自転車・バイクの撤去強化	・自転車適正利用ルールの設定 ・イベント時の実験的な実施 ・啓発活動の実施	・道路管理者、交通管理者に対する提言の実施		
			⑤公園内の自転車・バイクの削減対策強化(警固公園、水上公)			・自転車適正利用ルールの設定 ・イベント時の実験的な実施 ・啓発活動の実施				
	2. 歩行者・自転車の輻輳解消	①自転車利用ルールの作成及び推進	・天神ピクニック ・おしゃりチャリキャンペーン			・道路管理者、交通管理者に対する提言の実施				
		②主要アクセスルートでの自転車走行空間の確保								

# 5

## 大人のまなざし行動戦略

天神では、来街者や一部事業者のモラル・マナーが低下し、落書きや違法広告物による景観の阻害、まちなかでのキャッチセールスの横行、ひったくりなど街頭犯罪の増加が問題となっています。また、1999年の記録的豪雨や2005年に発生した福岡県西方沖地震を機に、業務・集客施設の集中する天神地区の防災や浸水対策に向けた日頃からの地区での取り組みの重要性が明らかになりました。

そこで、大人のまなざしが行き届き、誰もが快適で安全・安心に過ごせる環境をつくります。

そのため、ボランティアや地区内の既存の組織、行政、警察、消防署等との連携を深め、危険行為や不快な行為に対しては、「天神ルール」を設定するなど、天神独自の高いモラル・マナーを徹底するとともに、清掃活動などの拡大に取り組み、あわせて防犯・防災活動についても日常的に取り組みます。

ボランティアの協力によって、清掃活動や道案内が充実し、安全・安心に歩けるまちのイメージ



清掃活動



夜間パトロール



### テーマ1 「天神ルール」などによるモラル・マナーの徹底

#### 施策1.モラル・マナーに関わる「天神ルール」の策定・推進

##### ①既存のモラル・マナーの周知徹底

- ・路上喫煙禁止地区などの既存条例の周知によるモラル・マナーの徹底

##### ②「天神ルール」づくり

- ・「おしゃり」、「ビラ配りの適正化」など天神独自のルールによる就業者や来街者のモラル・マナーの徹底

##### ③行政、警察等との連携

- ・行政、警察をはじめ地域や事業者の連携を強化

### テーマ3 地域主体の防犯活動

#### 施策1.防犯活動の推進

##### ①防犯に関する情報発信

- ・防犯に関する情報発信による防犯対策の強化

##### ②地域との連携

- ・既存の地区内防犯組織、行政、警察等と連携した防犯活動の展開

##### ③安心環境づくり

- ・防犯灯や防犯カメラの設置などによる防犯に効果的な環境づくり

### テーマ2 地区就業者や来街者による地域活動の参加促進

#### 施策1.ボランティアマネジメントの実施

- ・ボランティアへの参加意欲を持つ就業者や来街者に対する参加促進
- ・「ボランティアセンター」の設置

大人のまなざし行動戦略のための組織イメージ



# 5

## 大人のまなざし行動戦略 施策実施のシナリオ

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	3年後の達成イメージ	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4				
1 モラル・マナーなど徹底による	1. モラル・マナーに関する「天神ルール」の策定・推進	①既存のモラル・マナーの周知徹底  ②「天神ルール」づくり  ③行政、警察等との連携	・路上喫煙禁止地区 ・ノーマイカーデー	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存のモラル・マナーに関する条例などの周知徹底</li> <li>「天神ルール」づくりと徹底（おしゃり、キャッチセールス撲滅キャンペーン）</li> <li>条例化の提案</li> <li>取り締まり体制等の検討・強化</li> </ul>	<p>○既存のモラル・マナー及び「自転車（おしゃり）」と「ビラ配り」に関するルールがきちんと守られている</p> <p>○「ボランティアセンター」が設置され、就業者をはじめ来街者も活動に参加できている</p> <p>○ボランティア・ポイント制度が実施されている</p> <p>○地区（または通り）毎にきめ細かな清掃活動や防犯活動が実施されている</p> <p>○防犯パトロールの強化と防犯カメラ等により犯罪防止の抑止力が高まっている</p> <p>○警固公園に防犯拠点が整備されている</p> <p>○行政との共働により天神地区の防災体系が整っている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> <li>「天神ルール」づくりと徹底（広告物、道路上の不法占拠、キャッチセールス）</li> <li>取り締まり体制等の検討・強化</li> <li>継続実施</li> <li>継続実施</li> <li>継続実施</li> <li>建物更新にあわせた防犯に効果的な環境づくり（死角の除去など）</li> <li>効果的な情報媒体の作成</li> <li>天神合同防災訓練の強化</li> <li>避難所等防災施設の整備</li> <li>防災ネットワークの形成</li> </ul>				
2 よる地域活動の参加促進		1.ボランティアマネジメントの実施	・「天神クリーンデイ」 ・「落書き消し隊」 ・グリーンバード福岡との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ボランティアセンター」の開設</li> <li>インフォメーション、タッチパネルでの情報提供</li> <li>ICカードによるボランティア・ポイントのチャージ</li> <li>「天神クリーンデイ」、「落書き消し隊」の拡充</li> </ul>						
3 地域主体の防犯活動	1. 防犯活動の推進	①防犯に関する情報発信  ②地域との連携  ③安心環境づくり	・天神防犯パトロールの実施  ・防犯カメラの設置（2台）	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯に関する情報の周知</li> <li>講習会等の開催</li> <li>防犯パトロールの強化（エリア／時間帯の再検討と修正）</li> <li>警備員による監視強化</li> <li>防犯カメラの設置・運用基準の作成</li> <li>施設管理者による防犯カメラの設置（年2台）</li> <li>警固公園に防犯活動拠点の設置</li> </ul>	<p>○地区（または通り）毎にきめ細かな清掃活動や防犯活動が実施されている</p> <p>○防犯パトロールの強化と防犯カメラ等により犯罪防止の抑止力が高まっている</p> <p>○警固公園に防犯拠点が整備されている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> <li>継続実施</li> <li>建物更新にあわせた防犯に効果的な環境づくり（死角の除去など）</li> <li>効果的な情報媒体の作成</li> <li>天神合同防災訓練の強化</li> <li>避難所等防災施設の整備</li> </ul>				
4 地域主体の防災活動	1. 防災活動の推進	①防災に関する情報発信  ②地域との連携  ③防災ネットワークの形成		<ul style="list-style-type: none"> <li>避難マップの作成、周知</li> <li>天神合同防災訓練の実施（天神共防、福岡市との連携）</li> <li>防災マニュアルの作成、周知</li> </ul>						

# 6 快適ケーリング戦略

天神は、水辺や木陰などの自然環境が充分でなく、都市環境面において、快適性が低下しています。また、ヒートアイランド現象なども、都市活動に由来する環境問題として、関心が高まっています。

そこで、一年を通じて、誰もが心地よく快適に過ごせるとともに、地球温暖化にも対応した都市環境づくりを行います。

そのため、地区内の建物・施設では緑化や省エネルギー化などを進めるとともに、施設内においても環境に配慮した取り組みを展開します。

また、人々の積極的な参加による環境保全活動を進め、ライフスタイルを環境に配慮したものに転換していきます。

さらに、身近な自然環境を再生し、地区全体として地球温暖化に対応するまちづくりを推進します。

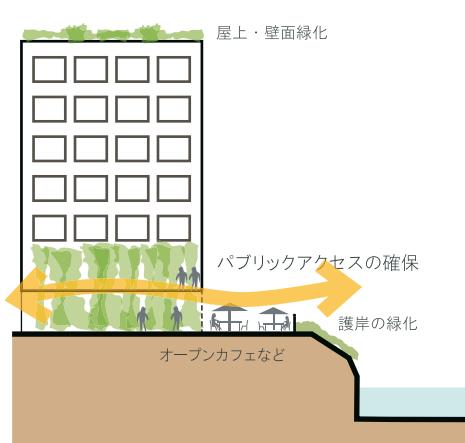
屋上・壁面緑化の例



敷地内緑化によるクールスポットづくりの例



水辺の再生と風の道づくりイメージ



環境に配慮した施設の例（ひさしによる熱環境の改善など）



## テーマ1 環境に配慮した施設・施設内活動の展開

### 施策1.福岡市との共働による事業者への啓発・普及活動の推進

- ・行政等の啓発・普及活動の推進支援  
(関連施策・取組みの整理)  
(対策マニュアル案)

## テーマ3 自然環境・公園の再生

### 施策1.公園・空地・沿道等の整備コンセプトの共有と検討組織の支援

- ・主要沿道空間・公園等の地権者組織の組織づくり支援と運営支援（花・緑・街路樹の沿道緑化環境の整備・保全方策の検討）  
・朝顔プロジェクト

## テーマ2 地球に優しい生活習慣の展開

### 施策1.福岡市との共働による事業者、来街者、住民などへの啓発・普及活動の推進

- ・共同事業の普及支援  
・天神独自の環境配慮ルールの策定と普及  
・打ち水、エコバッグの普及・促進

## テーマ4 地球温暖化問題に対応する都市づくりの展開

### 施策1.対策の研究と促進

- ・地域レベルで取り組める対策の研究

## 取り組みの視点

### 施設づくりの視点

#### ○エネルギー

- ・省エネルギー対策（設備の効率化、自然通風・採光など）  
・新エネルギー利用の促進  
・熱環境改善策の実施など

#### ○資源・素材

- ・節水、雨水・雑排水利用  
・低環境負荷材の活用、資源の再利用など

#### ○ヒートアイランド対策

- ・クールスポットづくり（敷地内の風通し、水の活用）  
・屋上緑化

#### ○地域インフラへの負荷抑制

- ・雨水・排水処理  
・交通負荷、廃棄物処理など

#### ○自然環境を身近に感じる空間の再生

- ・敷地内空地の緑化など

### 環境に優しい生活習慣の視点

#### ○ヒートアイランド対策

- ・屋上緑化、壁面緑化（朝顔プロジェクト）  
・打ち水

#### ○グリーン調達

#### ○省資源活動など

- ・エコバッグ、クールビズ

### 自然環境づくりの視点

#### ○建物の壁面・屋上及び空地による自然環境の保全

- ・積極的な緑化により、自然環境を身近に感じる空間の再生

#### ○道路空間、公園など

- ・公園や緑地の有効活用  
・花、緑、街路樹の沿道緑化環境  
・薬院新川沿いの自然に親しめる水辺環境への再生

### 都市づくりの視点

#### ○大気環境の改善

- ・NOx、SOx、ばいじん

#### ○エネルギー

- ・地域冷暖房の拡張  
・自然エネルギーの間接利用（海水、河川水など）  
・街区の未利用エネルギー活用（水再生センターの再生水など）

#### ○ヒートアイランド対策

- ・風の道、緑の道の整備（クールスポットづくり）

# 6

## 快適クーリング戦略 施策実施のシナリオ

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	3年後の達成イメージ	STEP 2	STEP 3	STEP 4		
1 施設内に活動慮した開設	1. 福岡市との共働による事業者への啓発・普及活動の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>行政等の啓発・普及活動の推進支援 (関連施策・取り組みの整理) (対策マニュアル案など)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>行政等の啓発・普及活動の推進支援 (関連施策・取組みの整理) (対策マニュアル案)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>行政等の啓発・普及活動の推進支援 (関連施策・取組みの整理) (対策マニュアル案)</li> </ul>		
2 生活習慣に優しい開	1. 福岡市との共働による事業者、来街者、住民などへの啓発・普及活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコバッグ利用促進</li> <li>打ち水大作戦</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>打ち水やエコバッグの普及・促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○明治通り沿いの地権者が共働でまちづくりに取り組んだ結果、沿道緑化環境創出への取り組みが開始されている</li> <li>○警固公園のあり方について地区会員や地域と共有されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に優しい生活習慣の普及</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に優しい生活習慣の普及</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>
3 自然環境・公園の再生	1. 公園・空地・沿道等の整備コンセプトの共有と検討組織の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>警固公園に関する課題検討</li> <li>朝顔プロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警固公園の課題整理、あり方の検討・取りまとめ</li> <li>明治通り地区の地権者組織の組織づくり支援と運営支援（花・緑・街路樹の沿道緑化環境の検討）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境について会員の取り組みレベル、地域としての取り組みレベルが高まっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>渡辺通り、福博プロムナード地区の地権者組織の組織づくり支援と運営支援（花・緑・街路樹の沿道緑化環境の検討）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携エリア内の地権者組織の組織づくり支援と運営支援（花・緑・街路樹の沿道緑化環境の検討）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>
4 する地球温暖化づくり問題の展開応	1. 対策の研究と促進		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域レベルで取り組める対策の検討</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域レベルで取り組める対策の促進</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域レベルで取り組める対策の事業化支援</li> </ul>		

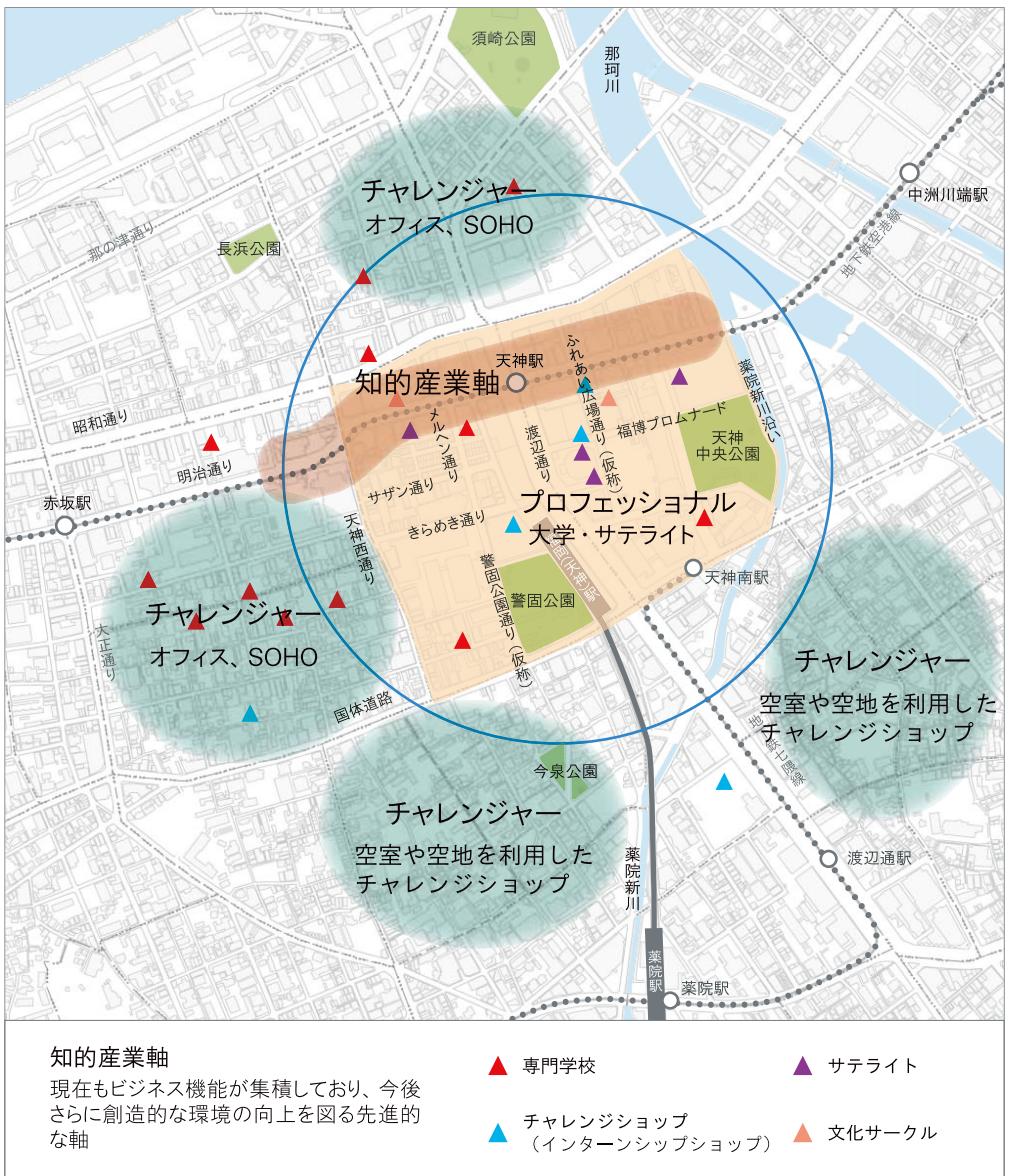
## 「天神が舞台、天神が地元」戦略

天神は、国内人口の減少や少子高齢化を背景としたマーケットの変化が予測される中、国際化の進展とともに、多様な人々を積極的に受け入れる活気と創造性が溢れるまちへと発展していくために、商業機能だけでなく、ビジネス機能もより強化していくことが望まれています。

そこで、あらゆる分野のチャレンジ精神溢れた創造的な人材を呼び込み、このような人材が成長しながら活躍できるような、芸術・文化・教育などといったこれからの中の天神の発展を支える機能を充実させた創造的な環境を整えることで、ビジネス環境を向上させます。

そのため、創造的な「ひらめき」を感じさせる環境を整備し、創造的な活動が育ち、持続できるような環境を創出します。

## 創造的活動のエリアと軸のイメージ



## テーマ1 創造的な「ひらめき」を感じさせる環境

## 施策1.活動環境の創出とデザイン支援、立地誘導

- ・取り組みにあわせた創造的な活動環境の創出の誘導
  - ・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導

## テーマ2 創造的な活動を育てる環境

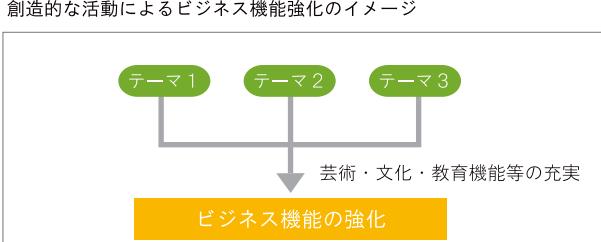
## 施策 1.活動環境の創出と活動育成支援

- ・取り組みにあわせた創造的な活動環境の創出の誘導
  - ・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導
  - ・創造的な活動の育成支援

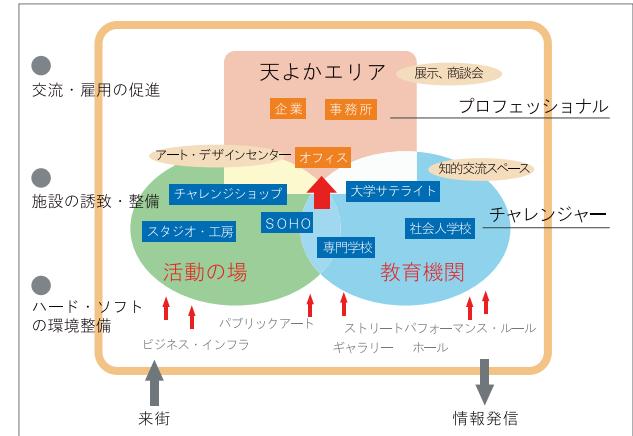
### テーマ3 創造的な活動を続けられる環境

## 施策1.活動環境の創出と活動誘致・活動支援

- ・取り組みにあわせた創造的な活動環境の創出の誘導
  - ・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導
  - ・創造的な活動の誘致支援



## 天神における創造的な活動の集積イメージ



### テーマ毎の活動環境イメージ

#### テーマ1 創造的な「ひらめき」を感じさせる環境

- 質の高いデザインの建築物・路上工作物
  - さまざまな芸術・文化に関連するギャラリーや書店などの専門店
  - 高感度な内装で質の高いデザインの商品を取り扱う店舗・ショールーム・飲食店

- 多種多様な音楽や芸術をテーマとする屋外イベント空間  
○多様な芸術・文化イベントを開催するホール・映画館・劇場・  
　　ライブハウスなど  
○創造的なビジネスの交流の場となる会議・セミナー・コン  
　　ベンション施設  
○通りから見える様々な創造活動の場

## テーマ2 創造的な活動を育てる環境

- |    |                              |
|----|------------------------------|
| 環境 | ○人材を育てる専門学校                  |
|    | ○全国各地の創造的な大規模教育期間のサテライトキャンパス |
|    | ○創造的な活動のための課目がそろった社会人教育施設    |
|    | ○産官学の共同研究のための研究施設、知的交流空間     |
|    | ○まちづくりの拠点となる活動空間             |

- ストリートパフォーマンス等のルールづくり
  - ベンチャー企業を育てる仕組み
  - 空室や空地を活用したチャレンジショップ

### テーマ3 創造的な活動を繕はられる環境

- |    |  |
|----|--|
| 環境 | ○IT・金融・娯楽などアジアで活躍する企業の拠点となるオフィス<br>○美術・音楽・演劇・映像など様々なアートを作り出す芸術家やデザイナーのスタジオ<br>○建築・内装・プロダクトデザインや音楽・ゲーム・映像ソフト、イベントなど様々な分野のクリエーター・オフィス<br>○若いクリエーターの活動の場となるインキュベーター・オフィス・SOHO・店舗など<br>○活動を支援する託児所などのサービス機能の充実 |
| 仕組 | ○アジア、そして世界で活躍するクリエーターを生み出しえるビジネス・基盤（経営、マーケティング、金融などの支援体制）<br>○デザインの需要創出やデザイナー・クリエーターの雇用促進<br>○世界規模の展示会、商談会開催<br>○創造的活動の情報受発信手段の整備<br>○クリエーターとそれを求める人のネットワークづくり   |

知的産業軸（創造的な環境）のイメージ



## 7

## 「天神が舞台、天神が地元」戦略 施策実施のシナリオ

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	3年後の達成イメージ	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年	
			STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4					
1 創造的な「ひらめき」を感じさせる環境	1. 活動環境の創出とデザイン支援、立地誘導				<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みにあわせた創造的な活動環境の創出の誘導（警固公園）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みにあわせた創造的な活動環境の創出を誘導（デザイン支援、立地誘導、イベントプロモーション）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みにあわせた創造的な活動環境の創出を誘導（デザイン支援、立地誘導、イベントプロモーション）</li> </ul>				
2 創造的な活動を育てる環境	1. 活動環境の創出と活動育成支援			<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導（明治通り）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○警固公園を中心に創造的活動環境づくりの方向性が明確になっている</li> <li>○明治通りを中心に創造的活動環境づくりやビジネス拠点づくりの方向性が明確になり、天神の新たな集客拡大やビジネス進出が進展している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導、活動の育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導、活動の育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導、活動の育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施</li> </ul>		
3 創造的な活動を続けられる環境	1. 活動環境の創出と活動誘致・活動支援					<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導、活動の誘致の支援</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の機能更新にあわせた創造的な活動環境の創出の誘導、活動の誘致の支援</li> </ul>		

# 8

## まちの新陳代謝戦略

天神は、早くから都市化が進んだまちで、古い建物が多く存在していますが、法的な制約や経済的な課題などにより、建物の更新が円滑に進んでいません。また、建物はもとより、道路、駐車・駐輪場などの形態や使われ方が、今日の時流にそぐわなくなってきたているような面も見受けられます。

そこで、天神がより高度で洗練された都市機能が集積した多くの人が集うまちとして持続的な発展を続けていくためには、これらの課題を関係者間で共有しながら、上手にまちの更新を進めることが必要です。

そのため、「We Love 天神協議会」が中心となって、まちづくりの普及や調整、まちづくりに必要な新たな仕組みの提案などを行なながら、地区の協調による計画的なまちづくりを進めます。

### テーマ1 地区の協調による計画的なまちづくりの推進

#### 施策1.アーバンデザイン指針の作成と事業化支援

- ①We Love 天神協議会によるアーバンデザイン指針の作成

#### ②We Love 天神協議会による地権者の取り組みのためのきっかけや場づくり

- ・明治通り沿いにおけるまちづくりの必要性や方向性に関する啓発・普及のための勉強会・研究会の開催や地権者組織の組織づくり支援と運営支援
- ・その他の地区におけるまちづくりの必要性や方向性に関する啓発・普及のための勉強会・研究会の開催や地権者組織の組織づくり支援と運営支援

### テーマ2 新陳代謝のための新たな仕組みづくり

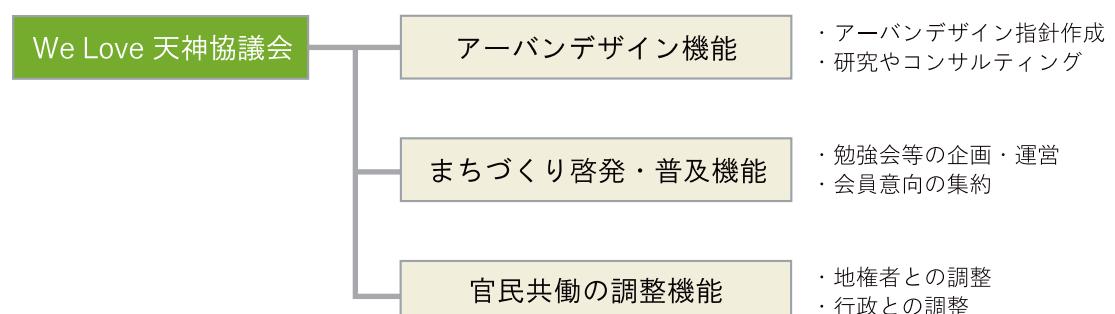
#### 施策1.官民共働による機能更新のための調整

- ①「福岡市都心部機能更新誘導方策」を活用した機能更新の評価への参画

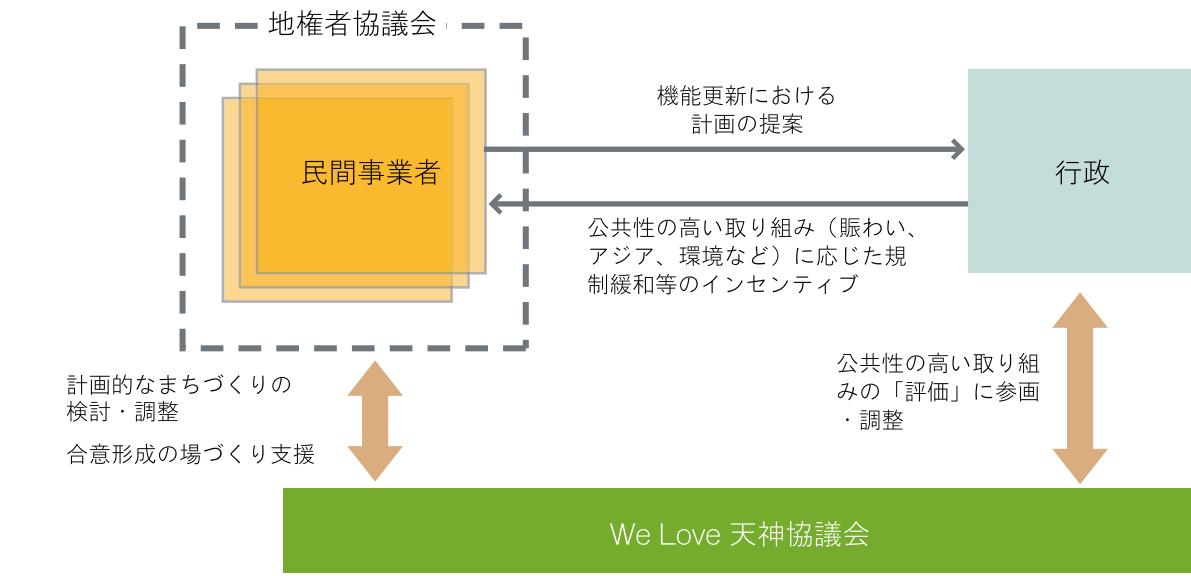
#### ②天神地区におけるより公共性の高い取り組みの研究

- ・体制の強化（スキルの向上と会員拡大など）
- ・まちづくり制度等の研究・検討

#### 計画的なまちづくり推進のための「We Love 天神協議会」の必要機能



#### 計画的なまちづくりの仕組み



# 8

## まちの新陳代謝戦略 施策実施のシナリオ

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	3年後の達成イメージ	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4				
1 地区の協調による計画的なまちづくりの推進	1. アーバンデザイン指針の作成と事業化支援	<p>①We Love 天神協議会によるアーバンデザイン指針の作成</p> <p>②We Love 天神協議会による地権者の取り組みのためのきっかけや場づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通りのイメージ等の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明治通り地区の地権者組織の組織づくり支援と運営支援</li> <li>明治通り地区アーバンデザイン指針作成</li> <li>地権者組織による「明治通りアーバンデザイン指針」の合意形成支援</li> <li>その他の地区についても、ガイドラインの普及、必要に応じ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明治通り地区の地権者組織による明治通り地区アーバンデザイン指針が合意されている</li> <li>地権者組織等による検討内容が都市計画制度等に位置づけられている</li> <li>明治通り以外の地区における取り組みの機運が高まっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の地区に順次活動拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の地区に順次活動拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>		
2 新陳代謝のための新たな仕組みづくり	1. 官民共働による機能更新のための調整	<p>①「福岡市都心部機能更新誘導方策」を活用した機能更新の評価への参画</p> <p>②天神地区におけるより公共性の高い取り組みの研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「福岡市都心部機能更新誘導方策」の会員向け説明会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体制の強化（スキルの向上と会員拡大など）</li> <li>「福岡市都心部機能更新誘導方策」を活用した機能更新の評価への参画方法の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能更新等天神地区におけるまちづくりにおいて、行政と共に一定の調整機能を担っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「福岡市都心部機能更新誘導方策」を活用した機能更新の評価への参画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続実施</li> </ul>	

# 9

## アジア客ツーリズム促進戦略

天神は、アジアの玄関口の拠点として発展する福岡市の中心地であり、現在、韓国をはじめアジア各地からの来街者が急速に増加しています。また、中国などの経済発展により、ますます増加することが考えられます。

そこで、天神がアジアとともに発展し、アジアの中でも存在感のある拠点として成長していくために、地区全体をアジアをはじめ諸外国の方が快適に過ごせる「国際仕様」にしていきます。

そのために、アジア客の求めるモノ・コトを把握し、地区内での移動や食事、買い物などの利便性を向上させるとともに、積極的に天神の情報を発信します。

また、福岡空港、博多港、博多駅など市内の交通拠点（ターミナル）や九州各地の観光地と連携して利便性を高めます。

アジア客ツーリズム促進戦略のイメージ



### テーマ1 来街・生活の利便性の向上

#### 施策1.外国人向けサービスの向上

##### ①金融サービスの強化

- ・中国の銀聯カード（キャッシュカード+デビッドカード）やICカードなどの利用を可能にするための受入体制の整備・確立
- ・両替所の設置や免税の仕組みの構築

##### ②外国人に魅力のあるサービス提供

- ・コミュニケーション力の向上
- ・ウェルカムカードの普及・活用

##### ③外国人に配慮した案内機能の整備

- ・地図、サイン、案内板、店舗メニューなどの多言語化（ユニバーサルデザイン）

##### ④日本を体験できる機会の提供

- ・日本らしい体験の機会提供

### テーマ3 市内及び九州各地との連携

#### 施策1.利便性の高いアクセス

##### ①交通拠点（ターミナル）との連携

- ・福岡空港、博多港、博多駅などの交通拠点（ターミナル）と天神との連続的な案内

##### ②観光バスの乗降場の確保

- ・空港・港からの利便性の高い観光バス等の乗降場の確保

#### 施策2.九州各地との連携

##### ①九州各地の観光地との連携

- ・九州各地の観光地との連携の強化による多様なパッケージツアーの開発

### テーマ2 情報受発信とマーケティングの構築

#### 施策1.来街者への情報受発信

##### ①外国人のための交流・情報受発信拠点の充実

- ・安心して福岡での観光を楽しめるように外国人のための情報受発信拠点の整備
- ・交流・コミュニケーション拠点づくり

##### ②外国人のための天神地区の情報媒体の連携

- ・ホームページ、フリーペーパー、屋外ビジョンなどの連携による外国人のための一元化された情報の提供

##### ③マーケティングによる的確な情報提供

- ・外国人の質問やニーズ、来訪者動態や満足度などを把握し、的確な情報提供の実施

##### ④海外情報媒体への天神情報の反映

- ・既存の海外情報媒体では収集できない天神に関する情報をホームページやガイドブックなどを通じて発信

韓国・釜山と福岡を結ぶ客船



天神地下街



国際的な観光案内所のイメージ



# 9

## アジア客ツーリズム促進戦略 施策実施のシナリオ

※天神ウェルカムイヤー

九州新幹線全線開通を捉え、天神全体でおもてなしの体制・機運が整っている1年間

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年 概ね3年後 STEP 1	3年後の達成イメージ	2011年 概ね6年後 STEP 2	2014年 概ね10年後 STEP 3	2018年 STEP 4
1 来街・生活の利便性の向上	①金融サービスの強化 ②外国人に魅力のあるサービス提供 ③外国人に配慮した案内機能の整備 ④日本を体験できる機会の提供	・一部店舗での銀聯（ギンレン）カードの利用 ・福岡ウェルカムカード ・一部の案内板等の4ヶ国語表記 ・アジア太平洋子ども会議	「アジアゲートウェイキャンペーン2011」との連携 ・銀聯（ギンレン）カードの普及【中国】 ・釜山とのICカードの相互利用【韓国】 ・両替所の設置 ・免税の仕組み構築 ・パンフレットの作成（加盟店リスト） ・福岡ウェルカムカードの普及 ・地図、サイン、メニュー等の多言語化 ・各インフォメーションでの外国人への対応力強化（指さし会話帳の利用、コミュニケーション力アップ、多言語化地図、サインの整備） ・クルーズ船来訪対応	○ICカードなどにより外国人に便利な金融サービスや割引サービスが充実している ○インフォメーションや主要な店舗は多言語表記で、簡単なコミュニケーションができる	・継続実施 ・継続実施 ・継続実施 ・実験的な取り組みの実施（体験コース、ボランティア） ・体験コースの開設	・継続実施	・継続実施
2 情報受発信とマーケティングの構築	①外国人のための交流・情報受発信拠点の充実 ②外国人のための天神地区の情報媒体の連携 ③マーケティングによる的確な情報提供 ④海外情報媒体への天神情報の反映	・レインボープラザ（在住外国人対象）    	・主要案内所の国際観光案内機能の整備（観光プラザ天神/情報プラザ/地下街インフォメーション） ・交流・コミュニケーション拠点の強化（レインボープラザなど）    	○主要な案内所では国際観光案内機能を有している（観光プラザ天神/情報プラザ/地下街インフォメーション） ○韓国や中国の有力サイトやブログで天神の情報が発信されている ○国際ターミナルからのシャトルバスや観光バスの乗降場の整備により、天神へのアクセス性が向上している ○市役所周辺は、国際観光の拠点となっている	・「国際交流カフェ天神」の整備 ・コンシェルジュサービスの実施【再掲】 ・各情報媒体の連携 ・来街者マーケティング調査 ・マーケティングに基づいた情報提供	・各情報媒体の連携 ・来街者マーケティング調査 ・マーケティングに基づいた情報提供	・継続実施
3 市内及び九州各地との連携	1. 利便性の高いアクセス ①交通拠点（ターミナル）との連携 ②観光バスの乗降場の確保 2. 九州各地との連携 ①九州各地の観光地との連携	    	・国際ターミナルからのシャトルバスの運行 ・観光バス乗降場の確保   				

# 10 「We Love 天神」づくり戦略

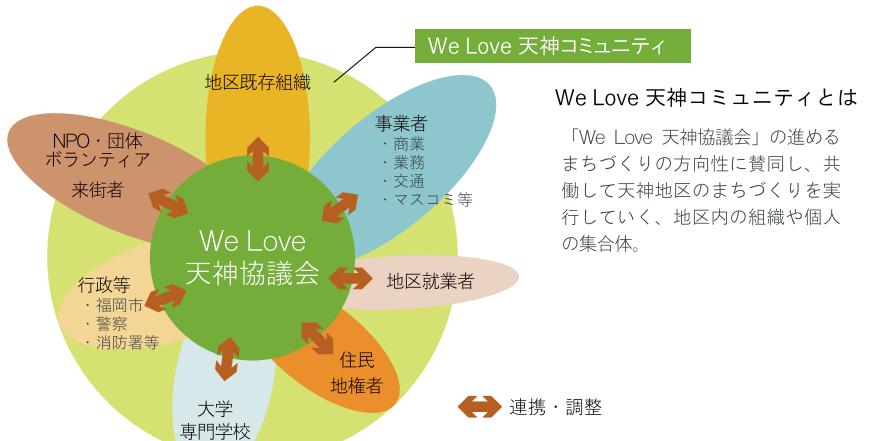
天神は、地域社会における協調と競争により、全国的にも注目される元気のある地区として発展してきました。しかし、今後は外部資本の流入などによるまちの調和の乱れ、新博多駅の開業による競争の激化などにより、集客力や競争力が低下するおそれもあります。

そこで、個別に行われる商業・文化・業務活動に加えて、おもいやりのある開かれたコミュニティによるまちづくりによって、地区的イメージ向上や差別化を図り、長期にわたって頻繁に天神を利用する「天神ファン」を獲得し、さらには「We Love 天神」という意識をつくります。それによって、「天神ブランド」を確立します。

そのため、社会的な取り組みや運動を「洗練されてかっこいい」と感じられるような、天神のシンボルとして育てながら、「連携と参加」によって、来街者及び地区関係者の満足度を高めます。また、「We Love 天神協議会」の機能を充実させることで、計画的で自律的なまちづくりを可能とする基盤を強化します。

## 「We Love 天神」づくり戦略のイメージ

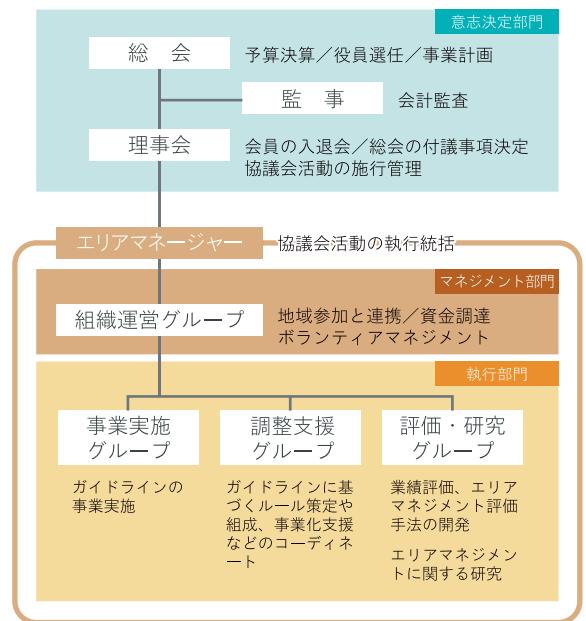
「We Love 天神協議会」と We Love 天神コミュニティを形成する地域組織・団体の関係図



## 組織充実に向けたポイント

- 既存の会員及び事業などが継続できること
- 民主的な組織運営手法の維持
- 意志決定、事業実施の迅速性
- 事業執行に関する責任の明確化
- 多様な人材の確保（人員の雇用、学生・団塊世代など）
- 多様な資金確保の検討
- 組織基盤の社会的信用度の向上
- 組織継続性や責任継承の担保
- 行政との関係が発展的に保てる
- エリアマネージャー（専任）による会の執行統括
- 事業の評価・改善システムの構築

## 将来的な「We Love 天神協議会」の組織図のイメージ



## テーマ1 「天神」の価値・イメージ向上

### 施策1.情報受発信強化

- 独自の情報受発信手段の構築
  - 会報誌の定期発行
  - HPの強化
  - インターネットを使った情報発信
- メディアとの連携
  - 「天神記者クラブ」の設置
  - 「天神支局」の誘致

### 施策2.天神マーケティングの強化

- 来街者のニーズ把握
  - 来街者調査、分析、検証
  - ニーズの反映
  - 会員への情報提供
- 事業者のニーズ把握

### 施策3.象徴的なモノ・コトの育成

- 象徴的な地域活動の実施
  - 実験的な取り組みの実施
- 象徴的な「モノ」の開発
  - ロゴの普及
  - エコバックなどの開発、販売

## テーマ2 「We Love 天神コミュニティ」の確立

### 施策1.連携と参加によるまちづくりの推進

- 地域住民、NPO、既存組織などとの連携
  - 参加型による事業の実施
  - ICカードによるボランティアポイントのチャージなど
- コミュニケーション手段の構築
  - インターネットを使った双方向のコミュニケーション
- 活動拠点の設置
  - 「天神サロン」の開設

※「天神サロン」：誰からもわかりやすい活動拠点をイメージ。インフォメーションサービス機能やボランティア活動の拠点となるコミュニケーションスペース。

## テーマ3 計画的で自律的なまちづくりの推進

### 施策1.まちづくり基盤の強化

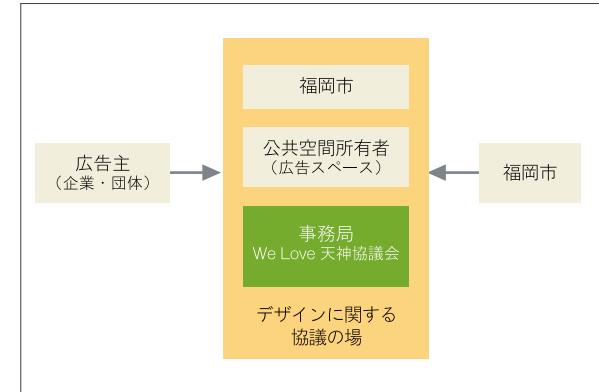
- 継続的な運営体系の構築
  - 会員参加による運営体制の構築
  - 研究機関（大学など）との提携による人材確保
- 財源の確保
  - 公共空間のマネジメント（広告事業）、カフェの運営などによる財源獲得
  - 事例研究、社会実験実施による助成金などの獲得
  - ホームページや会報誌の媒体化
- 協議会の普及・理解促進
  - 法人化
  - 会員の獲得
  - 行政からの公的認定

- ガイドラインの推進
  - ガイドラインの普及
  - 推進体制の構築
- 地区データの構築（データセンター）
  - 現況データの整備
  - ガイドライン等計画の更新での利用
- 地区の研究
  - 情報収集と分析

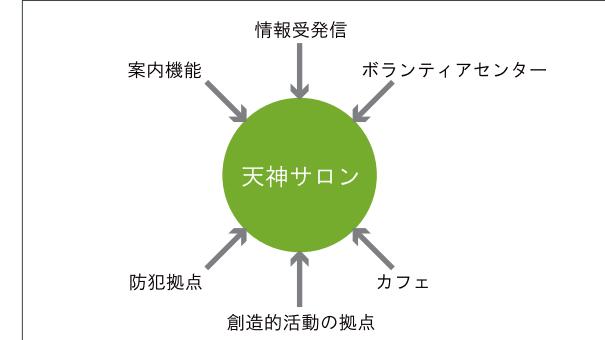
## 活動拠点のイメージ（大手町カフェ）



## 自主財源に関するイメージ（広告事業）



## 様々な人々の連携と参加の拠点イメージ



# 10 「We Love 天神」づくり戦略 施策実施のシナリオ

テーマ	施策	これまでの取り組み	2008年	概ね3年後	3年後の達成イメージ	2011年	概ね6年後	2014年	概ね10年後	2018年
			STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4				
「天神」の価値・イメージ向上	1. 情報受発信強化	①独自の情報受発信手段の構築	・協議会ホームページ	・ホームページのリニューアル、自主運営 ・全会員ホームページへのバナー掲載	○We Love 天神協議会のホームページが充実し、イベント、ボランティア等の様々な情報が提供されている  ○「天神サロン」が開設し、誰にでもわかりやすい活動拠点として機能している  ○広告事業等により自主財源が確保されている  ○We Love 天神協議会が法人化されている  ○地区データや研究などをもとに「天神まちづくりガイドライン」の検証が行われ、第二次アクションプランが作成されている	・ホームページの充実	・「天神記者クラブ」などの設置検討	・ホームページの充実	・ホームページの充実	・ホームページの充実
		②メディアとの連携		・他媒体と連携した会員誌の発行（一般向け）		・来街者調査の実施、ニーズ把握	・既存活動の参加者の拡充	・四季毎のシンボリックなイベントの実施【再掲】		・来街者調査の実施、ニーズ把握
	2. 天神マーケティングの強化	①来街者のニーズ把握	・天神ピクニックでのアンケート調査など	・来街者調査の実施、ニーズ把握		・事業者調査の実施、ニーズ把握	・事業者調査の実施、ニーズ把握	・事業者調査の実施、ニーズ把握		・事業者調査の実施、ニーズ把握
		②事業者のニーズ把握		・事業者調査の実施、ニーズ把握		・既存活動の参加者の拡充	・ロゴの活用			
	3. 象徴的なモノ・コトの育成	①象徴的な地域活動の実施	・天神ピクニック ・天神クリーンデイ	・あいさつ、声かけ運動 ・「天神おもてなし学校」（再掲）		・ロゴの活用	・参加型事業の実施			
		②象徴的な「モノ」の開発	・ロゴ制作	・エコバッグの制作						
	2 「We Love 天神」の確立	①地域住民、NPO、既存組織などの連携	・大名校区、NPO組織との連携	・ボランティア・ポイントの実施（再掲）						
		②コミュニケーション手段の構築		・ホームページのリニューアル、自主運営（再掲）						
		③活動拠点の設置		・「天神サロン」の開設						
3 計画的で自律的なまちづくりの推進	1. まちづくり基盤の強化	①継続的な運営体系の構築	・大学との連携	・大学、研究機関などの提携		・インターンシップ制度などの構築 ・会員参加による運営体制の構築				
		②財源の確保	・オープンカフェの地域負担金 ・ライオン広場での広告事業実験 ・その他、具体事業（モール事業、事業スキーム）の検討	・オープンカフェの地域負担金 ・公開空地での広告事業 ・通りにおけるバナー・壁面広告事業 ・ホームページでの広告事業		・地区データの貸与 ・財源創出の研究（公共空間の利用など）				
		③協議会の普及・理解促進	・法人化検討 ・会報誌の発行	・協議会の法人化（ソフトとハードのマネジメントの強化） ・検証部門の設置 ・会報誌の発行 ・会員の獲得		・行政による公的認定 ・会員の獲得				
		④ガイドラインの推進	・「天神まちづくりガイドライン」の策定			・会報誌の発行				
		⑤地区データの構築（データセンター）	・現況データの整理			・ハードマネジメント部門の設置 ・研究部門の設置 ・定期的な検証、反映				
		⑥地区の研究	・情報収集と分析	・ガイドラインの評価・分析		・ガイドラインの評価				

## 第5章

## まちづくりの検証

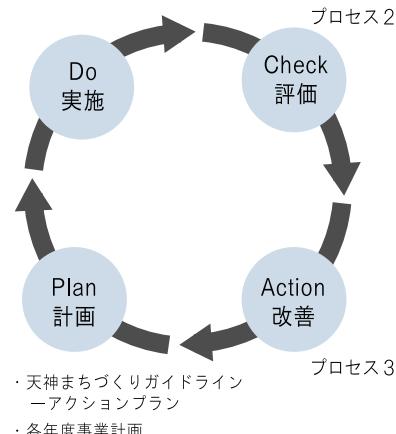
## まちづくりガイドラインの評価手法

## [基本的な前提]

評価システムは、あらかじめ設定した「目標」が達成されているかどうかを、規定の「評価方法」に従って評価していくものであり、来街者や関係者の方々など、多面的な立場からの評価を反映できるシステムとします。

「目標」の評価においては、目標達成の成果を判断し、目標達成のための行動改善を行うとともに、目標の評価・改善も行います。

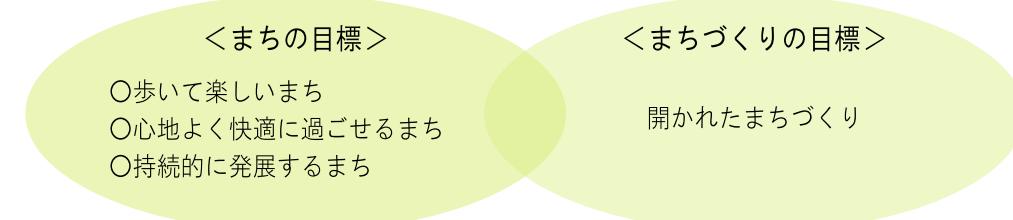
こうしたPLAN（計画）⇒DO（実施）⇒CHECK（評価）⇒ACTION（改善）の循環を想定した評価システムを基本にしていきます。



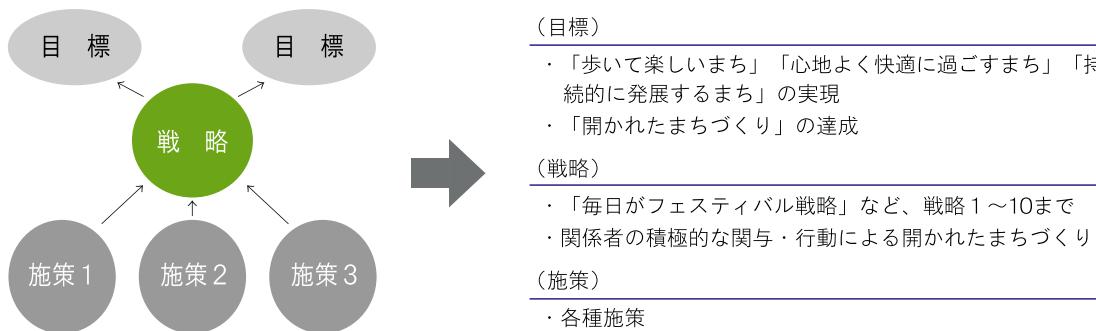
## プロセス1 まちの目標の確認

本ガイドラインでは、「将来の目標像」を掲げ、その目標達成のため「まちづくり戦略1～10」を設定しています。これは「まちの目標」であり、まちづくりの結果としての到達目標です。  
さらに、多様な関係者が積極的な関与・行動・参加をする「開かれたまちづくり」を目指し、天神が抱える問題を「参加型まちづくり手法の導入」によって克服しようとしています。これは、「まちづくりの目標」としての目標といえます。

従って、「まちの目標（結果）」と「まちづくりの目標（プロセス）」が達成されているかどうか、その達成度を評価し、PDCAの観点から継続的な改善を行うこととします。



それぞれの目標を達成するために、戦略と施策があります。



## プロセス2 評価方法

## 「目標」の評価を行う

例えば、目標像1「歩いて楽しいまち」が達成されているかどうかについては、歩行者数の増加などの「定量的な指標の増減」と賑わいの評価など「定性的な指標の良否」の指標を総合的に評価し、「歩いて楽しいまち」がどの程度実現しているかを診断します。あわせて各「戦略」についても、目標に対して戦略が有効に、効率的に働いているかを診断していきます。

	まちの目標									まちづくりの目標 開かれたまちづくり 関係者の積極的な関与・行動による
	上質に洗練され、いつも賑わいがある『歩いて楽しいまち』		環境にやさしく安全安心、だから誰もが『心地よく快適に過ごせるまち』		変化に対応し、アジアの中で『持続的に発展するまち』					
戦略	戦略1 毎日がフェスティバル戦略	戦略2 ふさわしく絵になる戦略	戦略3 天神アーバンリノベーション戦略	戦略4 「乗りモノ」スマート戦略	戦略5 大人のまなざし行動戦略	戦略6 快適クーリング戦略	戦略7 「天神が舞台 天神が地元」戦略	戦略8 まちの新陳代謝戦略	戦略9 アジア客ソーシャル促進戦略	戦略10 「We Love 天神」づくり戦略
定量的指標（例）	・小売販売額 ・イベント参加数 ・アラバントル数	・イベント参加数 ・アラバントル数	・歩行者数 ・公共交通利用率 ・放置自転車数	・犯罪数 ・CO <sub>2</sub> 削減率 ・緑化率	・従業者数 ・地価	・事業所数 ・地価	・事業所数 ・地価 ・観光客数（アジア客）	・景観の評価 ・業務環境の評価 ・世界水準の魅力評価	・景観の評価 ・ホスピタリティの評価 ・環境・エコ意識の評価	・景観の評価 ・ホスピタリティの評価 ・天神に対する愛着度
定性的指標（例）	・賑わいの評価	・景観の評価	・ホスピタリティの評価 ・歩行アメニティの評価	・回遊アメニティの評価 ・交通問題のストレス評価	・マナー・ルールの評価 ・ホスピタリティの評価 ・まちの安心感の評価	・環境・エコ意識の評価 ・業務環境の評価 ・世界水準の魅力評価	・景観の評価 ・ホスピタリティの評価	・景観の評価 ・ホスピタリティの評価 ・天神に対する愛着度	・景観の評価 ・ホスピタリティの評価	・会員の達成感 ・天神に対する愛着度
協議会の参加数 WJ天神協議会の会員加入数	・協議会の参加数 WJ天神協議会の会員加入数	・会員の達成感 天神に対する愛着度								

上記の評価プロセスに必要な「まちづくり診断カルテ（マニュアル）」を作成します。（評価項目の設定や判断の指針となるもの）

## プロセス3 改善方法

- 「まちづくり診断カルテ」を基に、達成度を診断し、まちの目標・戦略・施策などについて、改善の方向性を検討します。
- 改善の方向性について関係者と合意形成を行います。
- 各年度の事業計画の作成、3年毎のアクションプランの作成、5～10年後のガイドラインの見直しに反映していきます。

## おわりに

### 私たちが創るまち『天神』

天神にはたくさんの魅力や可能性があると同時に、取り組まなければならない課題も多く見られます。より良い『天神』を創るために、事業者・団体・住民・就業者など地区に関わるすべての方々にとって共有できる目標を掲げ、行動指針となることを目指して、この「天神まちづくりガイドライン」を策定します。

今後は、私たちのまち『天神』をより魅力的なまちとするために、「天神まちづくりガイドライン」にもとづき、天神のまちづくりを推進していきます。

本ガイドラインで定めた将来の目標像は、「We Love 天神協議会」が目指す『天神』のイメージに基づいたものです。天神について様々なイメージや可能性を抱いている関係者の方々と調整を図りながら、より良いまちづくりを実現させていきます。

具体的な活動計画は、3年毎に策定する「アクションプラン」としてまとめ、本ガイドラインの実現を図ります。また、まちづくりは社会情勢の変化などとも密接な関連があり、より実情に沿ったまちづくりを推進するために、定期的な評価や検証を行い、必要に応じて見直しを加えていきます。

これからも、ひとりでも多くの方々にご協力とご支援をお願いしますと同時に、『私たち「We Love 天神協議会」は、天神ブランド』の確立と世界のモデルとなるまちを目指し、エリアマネジメントにチャレンジしていきます。

## 天神まちづくりガイドラインの策定経緯

日時	地区住民・事業者・市民の参加	We Love 天神協議会での検討	勉強会・視察
2006.4		協議会設立・ガイドライン部会の設置	
5		第1回部会	
6		第2回部会 第3・4回部会 ワークショップの実施	エリアマネジメントの先進事例 ピアリング（東京都・横浜市）
7		第5回部会	講演会 「都心再生のアーバンデザイン」 (明治大学小林正美教授)
8		第6回部会 ワークショップの整理、事例調査・分析	講演会 「クリチバの交通システム」 (横浜国立大学中村文彦教授)
9		第7回部会	公共交通中心のまちづくり視察① (ブラジル・クリチバ)
10		第8回部会 作業ワーキングによるたき台の作成	
11	天神文化賞の募集	第9回部会 ガイドラインたき台の作成	
12	天神地区住民・事業者アンケートの実施 アンケート結果の集計・分析 応募作品の審査 「天神」まちづくり憲章の起草	第10回部会 第11回部会 会員アンケートの実施 たき台のブラッシュアップ 素案の作成 会員の意見調整・反映	公共交通中心のまちづくり視察② (富山市・金沢市)
2007.1		第12回部会 素案の修正 理事会にて承認	天神の交通まちづくりを 考える意見交換会
2	フォーラムの開催 中間報告書のパブリックコメント	第13回部会 素案の修正 理事会にて承認 総会にて「中間報告書」承認 第14回部会	
3			まちづくりガイドライン先進 事例視察（丸ノ内）
4			講演会 「『共感』で進めるまちづくりを目指して」 (ドイツ バイエルン州建築家協会水島信氏)
5			
6		第15回部会 中間報告書を踏まえた各ワーキングでの検討 *戦略1,5,9,10 =おもてなしワーキング	
7		第16回部会 *戦略2,6,7,8 ニアーバンデザイン ワーキング	
8		第17回部会 *戦略3,4 =交通ワーキング	
9		第18回部会	
10	「天神ピクニック」来街者 アンケート実施	地区会員意見交換会の実施 会員アンケートの実施	都市の景観に関する先進事例 視察（シンガポール）
11		第19回部会	
12	「天神のクリスマスへ行こう」 アンケート実施（HPにて）	第20回部会 最終報告・素案の検討	エリアマネジメントの先進事例 視察（秋葉原）
2008.1	ワークショップの実施	第21回部会 最終報告・素案の作成 地区会員、一般・特別会員意見交換会の実施 会員アンケートの実施	
2		第22回部会 最終報告・素案の修正①	
3		第23回部会 最終報告・素案の修正② 理事会にて承認	

## 用語集

### アーバンデザイン

都市にふさわしい機能・用途を勘案し、都市環境・都市空間を計画・設計すること。

### アジアゲートウェイキャンペーン

北東アジアにおける「観光交流圏」の形成を目的とした福岡市の取り組み。福岡と釜山との連携を核に、中国の各地区（大連、広州、上海など）との交流連携を深めて行く。また、観光交流の推進により、経済・文化・市民レベルでの多様な相互交流の活発化を推進。

### アメニティ

生活環境の快適性であり、自然、歴史的文化財、街並み、風景、地域文化、コミュニティの連帯、地域的公共サービス、交通の便利さなどを内容としている。

### アライバルポイント

主要な交差点など、来訪者の到着地点。

### インセンティブ

オープンスペースの利用や建物の建替えなどを推進するために付与する優遇措置や魅力のこと。

### エリアマネージャー

エリアマネジメント組織において、組織運営や多様な主体のコーディネーターとなるべき人材のこと。組織が専任で雇用する形態が望ましい。

### おしゃりロード

歩行者の通行量が多く、車道ではバス・車が頻繁に走行し、タクシー乗り場なども設置されているなど、歩道・車道ともに自転車走行空間の確保が困難な道路において、自転車を押して歩くことを基本とする歩道。

### 銀聯カード

2002年に中国の中央銀行である中国人民銀行が中心となり政府主導で設立された、中国での銀行間決済ネットワーク運営会社「中国銀聯」が発行するカード。現在中国を中心に約9億枚が発行されている。

### クールスポット

緑化された壁面や、建物内の中庭など、緑に囲まれた空間。

### グリーン調達

メーカーが製品に使用する部品や資材を調達する時、これまでの調達の基準「品質、コスト、納期」に対して「環境配慮」を追加すること。

### 景観形成地区

景観形成を重点的に図るため市が指定する地区であり、地区内においては、建築行為等に際し届出が必要となる。市は地区的景観形成方針・基準に基づき助言・指導を行い地区内の景観を誘導する。天神地区においては、明治通り及び渡辺通りを中心とした15.7haが平成12年に指定されている。

### コンシェルジュ

本来、ホテルで、泊まり客の求めに応じて、街の地理案内や交通機関・観劇の切符の手配などをする係のこと。近年、デパートや銀行、

ショッピングモールなどでコンシェルジュサービスが広がっている。

### セットバック

建築物の外壁を敷地境界線から後退させて建てること。

### チューインガム

天神の中心にある4つの駐輪場（警固公園下「天神駐輪場」、「きらめき通り駐輪場」、「ソラリアターミナル駐輪場」、「VIORO駐輪場」）を利用し、その駐輪券を提示すると、飲食店などで特典・サービスが受けられるシステム。

### ツーリズム

観光、さらに広義では業務も含む旅行。

### 天神プロガー

天神での出来事を、日々日記風に綴り、サイト上で公開していく人。

### トランジットモール

歩行者のための休憩や散策に快適な空間としての特徴を備えながら、バス、路面電車、タクシー、緊急車両などの通行を許容する設計の道路形態のこと。

### バス＆レールライド

バスや電車などの公共交通機関を利用し、都心部に流入すること。

### パーク＆バスライド

郊外にあるバスの停留場近くまで自家用車で行き、そこに併設された駐車場に駐車し、バスに乗り換え、都心部に流入すること。

### パーク＆ライド

自宅最寄り駅の周辺駐車場に車を止め（パーク）、公共交通に乗り換えて（ライド）、目的地へ向かうシステム。「We Love 天神協議会」では平成17年に地下鉄姪浜・橋本駅の周辺駐車場を百貨店の提携駐車場とした「パーク・アンド・ライドdeお買い物」を試行した。

### ヒートアイランド

放出される人工熱や地表がコンクリートで覆われたことなどにより、都市部が周辺域より高い温度になっている現象。等温線を結ぶと、島状になるのでこう呼ばれる。

### ビオトープ

生物が存在できる環境条件を備える地域。生物群の生息場所。

### 福岡ウェルカムカード

外国人観光客が制度に加盟する観光施設や宿泊施設、物販施設、飲食店を利用する際に提示すると割引等の優待を受けることができるカード。平成18年度時点では73施設が加盟している。

### 不動産流動化

不動産を金融商品化・証券化を行なうことで、不動産に投資する投資家に加え、金融資産に投資する投資家を募ることができ、不動産の収益性に基づいた資金調達を可能とする手法。

### フリンジ駐車場

マイカー利用者が都心の縁辺（フリンジ）部に駐車し、徒歩や公共交通で中心部まで移動す

るシステム。（都心中心部に比べ低料金で空きのある駐車場の活用により、中心部での渋滞回避や長時間駐車が可能となる。）利用促進のため商業店舗と連携した駐車料金割引やアクセス手段となる公共交通の割引などとセットで実施される。「We Love 天神協議会」では平成16～18年に「天神フリンジパーク」として、百貨店との連携による駐車場割引とシャトルバス（駐車場利用者は往復無料）の運行等による社会実験を実施した。

### ホスピタリティ

訪問者を丁重にもてなすこと。

### ポケットローディング

2～3台程度の路外に設置された貨物の積み下ろしスペース

### またくる券

天神の商業施設でのお買い物額1,000円ごとに1ポイントで、10ポイント分のスタンプを集めると、次回の天神アクセスに使える片道きっぷ「またくる券」がもらえるサービス。「またくる券」は自宅最寄り駅などから天神までの西鉄電車・バスの片道きっぷ（最大1,000円分）として利用可能で、これまで平成17年春、18年秋に実施されている。

### ユニバーサルデザイン

様々な個性や能力に関わらず、あらゆる人にとって使える、わかるデザイン。

### ランドマーク

その場所の目印や象徴になるような建造物や工作物などのこと。